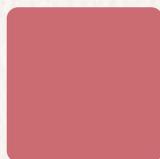
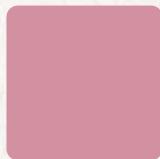


40年のあゆみ



設立40周年を迎えて

三重県農協健康保険組合は昭和49年11月に設立され、本年11月をもちまして40周年を迎えます。これもひとえに関係諸団体のご支援、そして事業主並びに被保険者のご家族の皆様のご協力、ご厚情の賜物と深く感謝申し上げます。次第です。

顧みますと、設立から今日までの40年間には、日本経済の高度成長期が終わったのち、今日の少子高齢社会へと移り変わる時代の流れがありましたが、どのように時代が変わろうとも「被保険者・被扶養者の健康を支え、すこやかな人生を築くお手伝いをする」という健康保険組合の存在意義は変わりません。むしろ、不安定な時代であればこそ、その意義はますます重要になってくるものと確信しております。

しかしながら、皆様もご承知のように健康保険組合を取り巻く環境は年々厳しくなっております。長引く景気の低迷、世界に類を見ない急激な勢いで到来する高齢社会、年々増え続ける国民医療費、とりわけ健康保険組合には、高齢者を対象とした医療制度を支えるための納付金等がのしかかり、財政悪化の一途を辿っています。国の抜本的な改善策を望むとともに、皆様におかれましては今まで同様、健康保険組合を温かく支えていただければ幸いです。

「健康」は明るい職場、そして楽しい家庭を築き上げる源です。当健康保険組合は40周年を迎えて、役職員一丸となって事業運営の推進に一層の努力を重ねてまいり所存です。今後とも皆様のご支援、ご協力を重ねてお願い申し上げます。

三重県農協健康保険組合

き づ き

私たちはこう考えます。

日常生活に支障がなければ健康と考えてもよいのではないのでしょうか。

また、そう思うことが健康でいられるのではないのでしょうか。

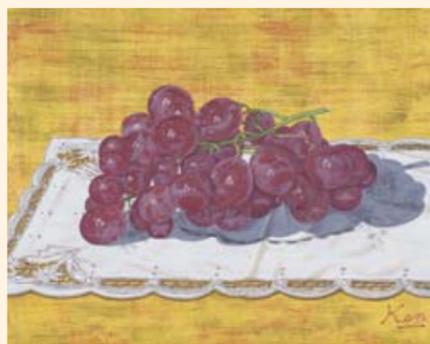
あたり前のように考えがちな「健康」、その状態は精神と身体の両面の

条件が満たされていないかもしれません。

それは、内面にある「喜び」もあれば、隠れている「病」もあるかもしれません。

私たちは、自分の中に何が隠れているのか自分を見つめることの大切さに

気づいていただきたく、表紙の「かくし絵」にメッセージをたくします。



表紙のアート

アートリック・渡辺 「いのしし」

アートリック・渡辺 (洋画家・トリックアーティスト)

1947年愛知県生まれ。第1回全国トリックアートコンペ展・審査員特別賞(やなせたかし賞)受賞(1993年)。「愛・地球博」長久手愛知県パビリオンにおいてトリックアート作品を展示・解説(2005年)。名古屋港・旧防潮壁にトリックアート壁画を制作(2002年)。長年にわたり各地で「トリックアート展」を開催している。名古屋市昭和区に「渡辺健一トリックアート美術館」がある。

絵の中に隠れているのは…(右から順に、同列の場合は上から)

三日月、魚、船、手のグー、Y、富士山、ペンギン、日の丸、トンボ、KENICHI、いのしし、トランプのダイヤ、星、車、K、日本列島、トランプのハート、環太平洋図、ウサギ、コウモリ、J、ハサミ、イルカ、手のチョキ、オリオン座、女性の横顔、鳥、愛知県、蝶、トランプのスペード、傘、牛、飛行機、帽子、手のパー、トランプのクラブ、ワタリガニ、A(計38ヵ所)

CONTENTS

4 加入事業所マップ

6 加入事業所一覧

7 健康づくり事業の変遷

8 黎明期・草創期(設立～昭和50年代)

9 成長期(昭和60年～平成元年)

10 転換期(平成2年～6年)

11 改革期Ⅰ(平成7年～17年)

12 改革期Ⅱ(平成18年～)

13 40年のあゆみ

14 《昭和48年～53年》三重県農協健保誕生

16 《昭和54年～59年》国民医療費は10兆円を突破

18 《昭和60年～平成2年》拠出金で健保財政が急激に悪化

20 《平成3年～8年》国民医療費の3分の1が老人医療に

22 《平成9年～14年》介護保険ついにスタート

24 《平成15年～20年》医療保険制度が3割負担で一元化

26 《平成21年～26年》進められる医療制度改革

28 平成27年以降の健康保険

29 目で見える40年のあゆみ

30 被保険者・被扶養者数の推移

31 被保険者の平均年齢の推移

32 平均標準報酬月額推移

33 保険料率の推移

34 経常収支の推移

35 一人当たりの主な収支の推移

36 一人当たり医療費の推移

37 一人当たり拠出金の推移と日本人の平均寿命

38 保険料収入に占める拠出金の割合の推移

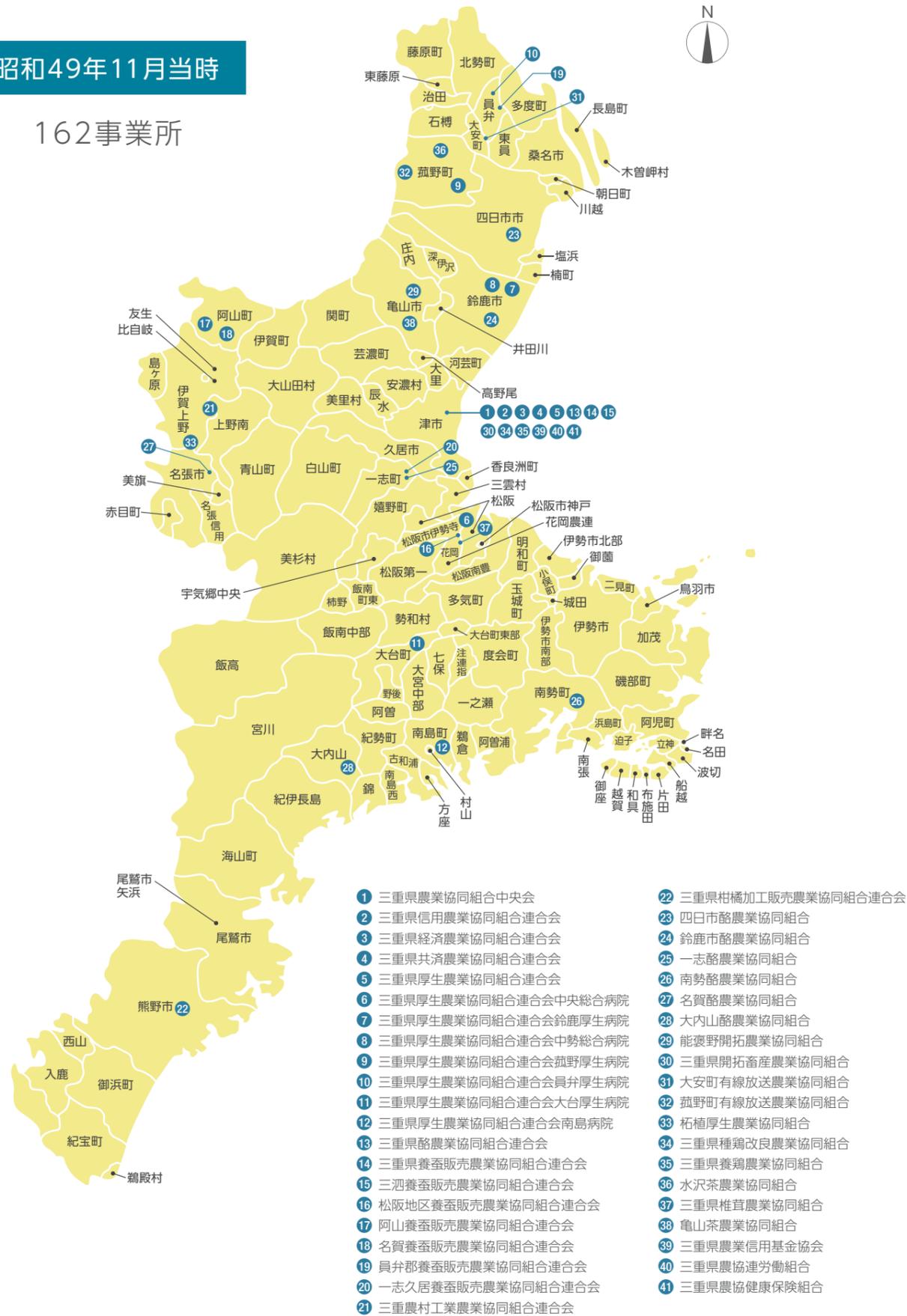
39 保健事業費の推移

40 三重県農協健康保険組合の適用状況

加入事業所マップ

昭和49年11月当時

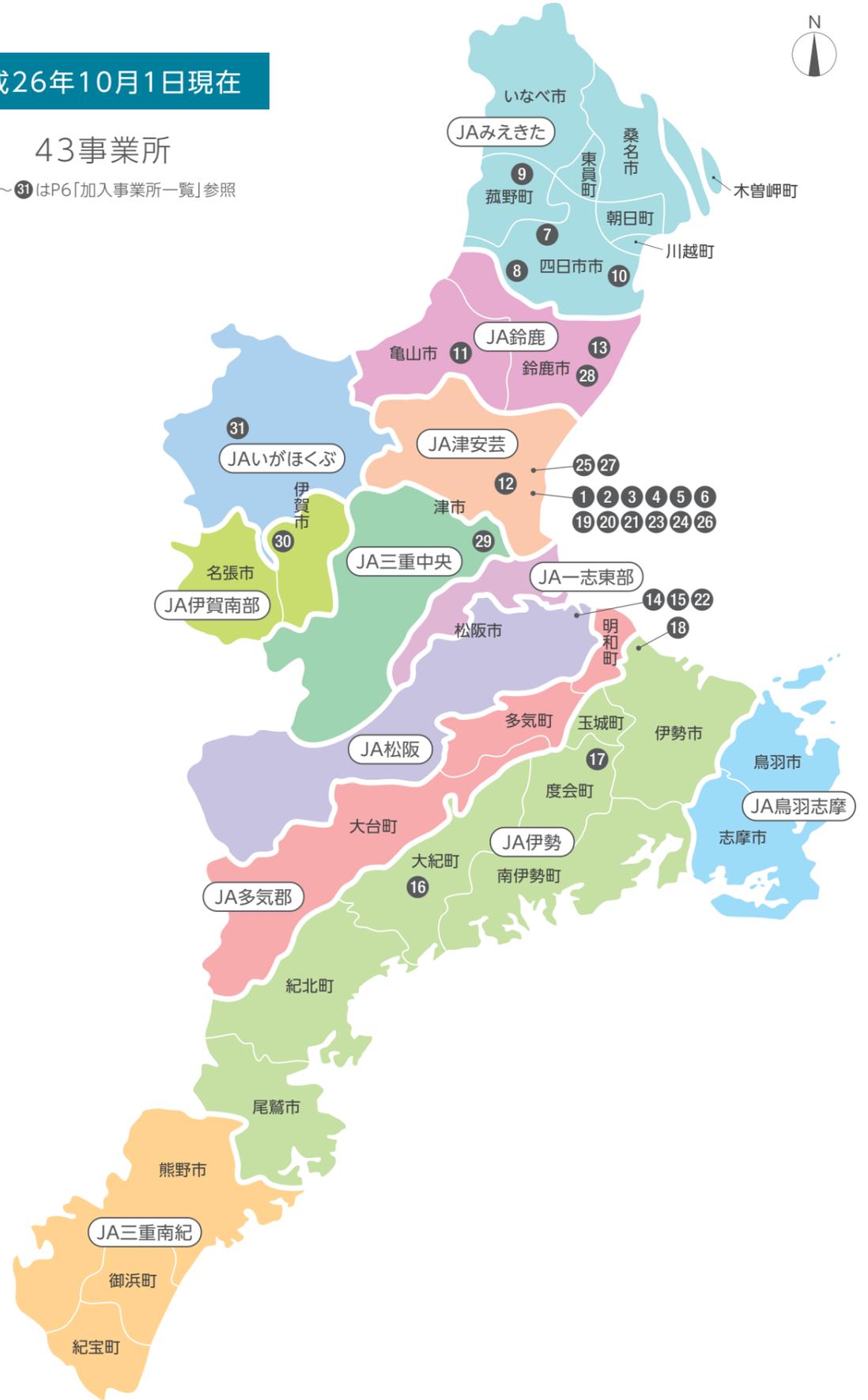
162事業所



平成26年10月1日現在

43事業所

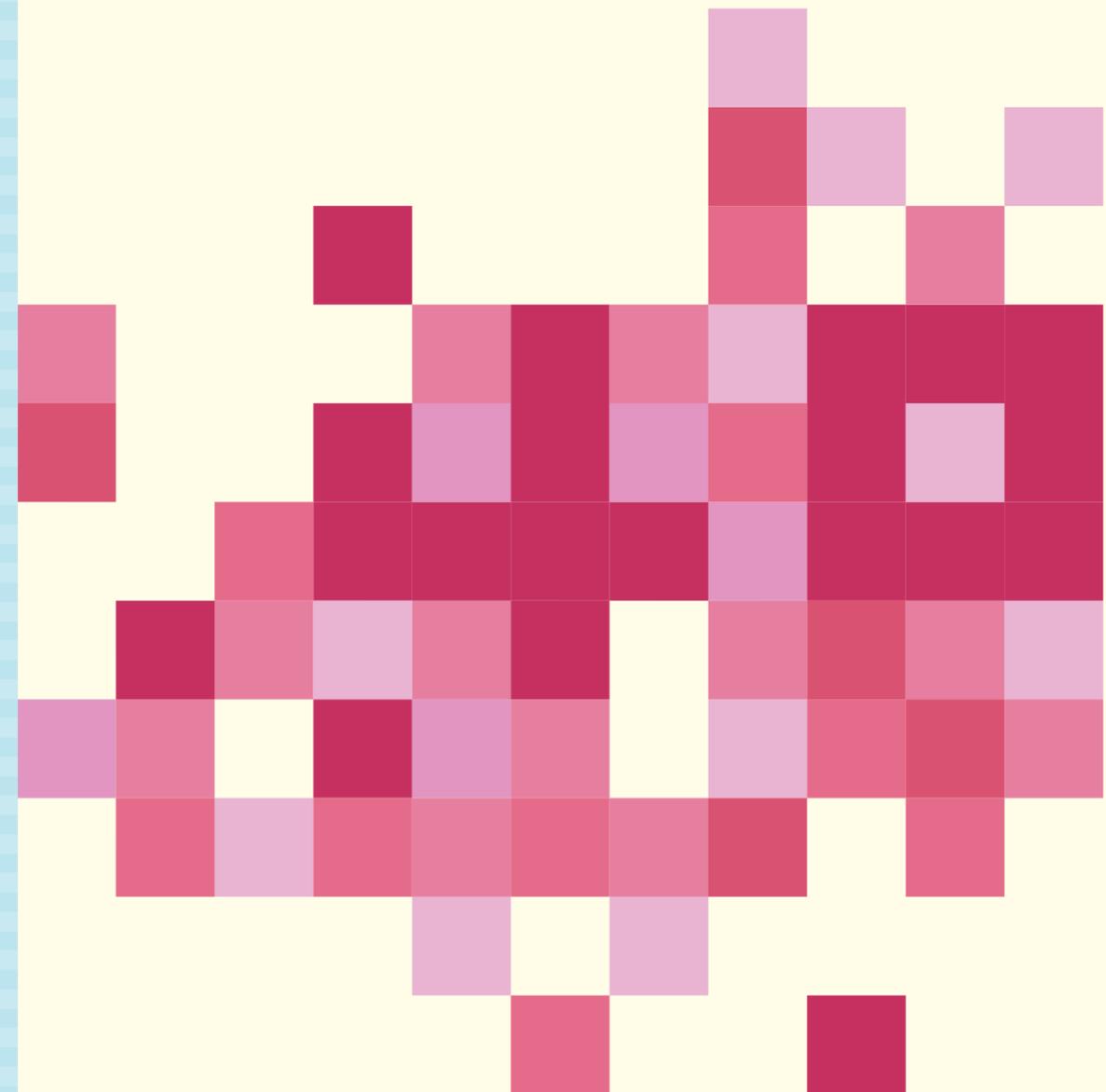
①～⑳はP6「加入事業所一覧」参照



平成26年10月1日現在

事業所名称	所在地	P5 マップ
三重北農業協同組合	四日市市浜田町4-20	
鈴鹿農業協同組合	鈴鹿市地子町1268	
津安芸農業協同組合	津市一色町211	
三重中央農業協同組合	津市一志町田尻595-13	
一志東部農業協同組合	松阪市嬉野権現前町464-5	
松阪農業協同組合	松阪市豊原町1043-1	
多気郡農業協同組合	多気郡明和町坂本1240-3	
伊勢農業協同組合	度会郡度会町大野木1858	
鳥羽志摩農業協同組合	志摩市阿児町鷗方2402-5	
伊賀北部農業協同組合	伊賀市四十九町1294	
伊賀南部農業協同組合	名張市夏見96	
三重南紀農業協同組合	南牟婁郡御浜町阿田和4694-4	
三重県農業協同組合中央会	津市栄町一丁目960番地	①
三重県信用農業協同組合連合会	津市栄町一丁目960番地	②
全国農業協同組合連合会三重県本部	津市栄町一丁目960番地	③
全国共済農業協同組合連合会三重県本部	津市栄町一丁目960番地	④
三重県厚生農業協同組合連合会	津市栄町一丁目960番地	⑤
三重県酪農業協同組合連合会	津市栄町一丁目960番地	⑥
四日市酪農業協同組合	四日市市黒田町395番地	⑦
水沢茶農業協同組合	四日市市水沢町2441-3	⑧
株式会社ジェイエーあいかセンター	三重郡菟野町大字田光字宮川原4821番地	⑨
株式会社JAサービス三重四日市	四日市市浜田町4番20号	⑩
亀山茶農業協同組合	亀山市野村四丁目三番一号	⑪
株式会社ジェイエー津安芸	津市一色町211	⑫
株式会社アグリサービス鈴鹿	鈴鹿市地子町1270-1	⑬
南勢酪農業協同組合	松阪市美濃田町1045番地2	⑭
三重県椎茸農業協同組合	松阪市久保田町5-4	⑮
大内山酪農業協同組合	度会郡大紀町大内山3248-2	⑯
株式会社ジェイエーサービス伊勢	度会郡度会町大野木1858	⑰
株式会社あぐりん伊勢	伊勢市小俣町明野123-127	⑱
三重県農業信用基金協会	津市広明町122番地の1	⑲
三重県農業協同組合連合会労働組合	津市栄町一丁目960番地	⑳
三重県農協健康保険組合	津市羽所町525番地の1	㉑
株式会社ミエ・ミート	松阪市市場庄町1172	㉒
公益社団法人三重県青果物価格安定基金協会	津市栄町一丁目960番地	㉓
一般社団法人三重県農協会館	津市栄町一丁目960番地	㉔
株式会社三重県農協情報センター	津市栗真町屋町401-8	㉕
一般社団法人三重県農協信用保証センター	津市広明町122番地の1	㉖
三重コープ産業株式会社	津市一身田中野275-1	㉗
株式会社三厚連ウイズ	鈴鹿市安塚町山之花1275-184	㉘
株式会社エーコープいちし	津市一志町田尻595-13	㉙
株式会社ジェイエーサービス伊賀南部	伊賀市阿保475	㉚
いがほくぶビジネスサービス株式会社	伊賀市四十九町1294	㉛

健康づくり事業の変遷



黎明期 草創期

設立 ▶ 昭和50年代

人口の高齢化が進むなか、当組合が設立される前年の昭和48年に老人医療費の無料化が実施されました。これに伴い保険証の安易な利用が増加。昭和58年に老人保健制度がスタートすると、健保組合は後の財政を圧迫する拠出金を負担することとなりました。

現在、生活習慣病と呼ばれ問題になっている「成人病」の増加も目立ちはじめ、医療費が増加傾向を見せるなかでいち早くその対策に乗り出しました。また、日本人の死因順位1位であるガンの中でも、長らくトップに君臨することになる「胃ガン」を含む病気の早期発見を目的として健康診断に胃部検査を追加。

昭和50年代で、当組合の保健事業の基礎が築かれ、健康づくりに対する積極的な活動がスタートしました。

設立間もない頃から成人病対策に着手

- 昭和49年 ● ■ 「健保だより」第1号発行
- 昭和50年 ● ■ 成人病検査
■ 保養所利用補助
■ 海の家開設
■ 健保事務担当者会議
■ 健康優良表彰(被保険者・家族)毎年1回表彰
■ 家庭常備薬配布
■ 共同保健指導宣伝、健保連と共同による宣伝を開始
- 昭和51年 ● ■ ダイアリーを健保事務担当者に配付
- 昭和52年 ● ■ 虫歯予防デーに、ハミガキを配付
- 昭和53年 ● ■ 健康診断に胃部検査を加えて補助
■ 夏の海の家、プール利用者に補助
■ 第1回ソフトボール大会を開催 ● 
- 昭和55年 ● ■ 「ほけんノート」を新規資格取得者に配付
- 昭和56年 ● ■ 壁新聞「健康のひろば」を各事業所、支所、出張所に配付
- 昭和57年 ● ■ 三重県農協総合研修所の運動場を借上げ
■ 育児雑誌「赤ちゃん和妈妈」を、出産した被保険者、配偶者に配付
■ 「新入社員の健康設計」を新規被保険者に配付
- 昭和58年 ● ■ 健康診断に心電図検査を加えて補助
- 昭和59年 ● ■ 健保だより「10周年記念 特集号」発行 ● 

ソフトボール大会

設立10周年
記念特集号

成長期

昭和60年 ▶ 平成元年

医療費の引上げが続くなか、家族ぐるみの健康づくりを提案し、メンタル面の健康対策も視野に入れた活動として保養所や健康施設との契約を進めました。さらに、各種教室を積極的に開催し、心身の健康を総合的にサポートする取り組みも始めました。

健康管理教室を開き一人ひとりの健康意識を促す

- 昭和60年 ● ■ 健康管理教室開催 講師/加治佐先生 実技指導/塩崎先生
■ 湯の山保養所を県内指定保養所として利用補助
- 昭和61年 ● ■ 保健衛生資料として対象者に「便秘と食物繊維」「高血圧を防ぐ」「おとなの肥満」の各冊子を配付
■ 冊子「エイズ」を全事業所に配付
■ 「赤ちゃん和妈妈」に替えて、育児図書「ぎもんに答える育児百科」を、出産した被保険者、配偶者に配付
■ 家族対策として「すこやかファミリー」を配偶者に毎月配付
■ はまじま保養所と県内指定保養所契約
■ 口腔検診:県歯科医師会と契約し、希望する被保険者を対象に実施
■ 健保連三重連合会主催の「歩こう会」に参加し、費用補助
■ 健康管理教室「ヨガの精神と実技」を四日市、津、伊勢にて開催 ● 
- 昭和62年 ● ■ 三重厚生年金休暇センターと県内指定保養所契約
■ 健康管理教室「薬と上手につき合う方法」講師/長谷川 信博先生
■ 保健衛生資料「働きざかりの歯の健康」を全事業所に配付
■ トレーニング器具の利用、血圧測定、身長・体重測定等を健保会館にて実施
■ 手芸教室 プローチづくり 講師/川本好子先生 ● 
- 昭和63年 ● ■ 保健図書「健保がささえる老人保健」を議員及び各事業所に配付
■ 保健衛生資料「薬の飲み方、使い方Q&A」を各事業所へ配付
■ ソフトボール大会をボウリング大会に変更
■ 健康ランド「わんぱくゆ泉」と利用契約
■ エアロビクスとヨガ教室を健保会館にて開催
- 平成元年 ● ■ 松阪ハイツと県内指定保養所契約
■ 口腔検診を中止
■ 健康管理活動講演会「職場における健康管理活動について」講師/三ツ矢隆重先生 ● 

ヨガ教室

手芸教室

運動会

転換期

平成2 ▶ 6年

老人保健制度への拠出金は、平成2年度、加入者按分率が100%になるに至って増大。多くの健保組合は保険料率の引上げ、健康管理事業の縮小、付加給付の削減などで対応せざるを得ない状況になりました。さらに、平成4年のバブル経済崩壊は、被保険者の減少、平均標準報酬月額伸び悩みなど収入面へ大きな打撃を与えました。

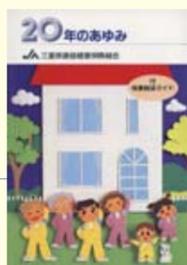
そのような情勢のなか、当組合では事務処理等において機械化を実施するなど効率的な運営に努めながら、被保険者と家族の健康を守ることを重視。その一つとして、保健婦による巡回指導を行い、きめ細かいサポートをテーマに健康づくりを推進しました。

効果的できめ細かいサポートを目指す

- 平成2年
 - 「健保だより第46号」以後「すこやかファミリー」と合誌
 - ボウリング大会を中止
- 平成3年
 - 「How To 健康管理」を毎月、健康管理活動推進委員に配付
 - 「マリンパールとば」と県内指定保養所契約
 - 「健保だより第51号」以後「笑顔」と合誌
 - 「歩こう会」を健保組合主催で開催
 - 健康管理データベース・システム化を採用し、健康管理事務の機械化処理を実施
- 平成4年
 - 「目で見える救急ファイル」を被保険者に配付
 - 自動血圧測定器を大規模事業所に設置
 - 成人病要精検者への保健指導、「予防できる成人病」図書配布と併せ、保健婦による事業所巡回保健指導実施
- 平成5年
 - 保健衛生資料「エイズのすべてQ&A」を全被保険者に配付
- 平成6年
 - 「健康保険のしおり」を新規資格取得者に配付
 - 「私たちの健保組合を守ろう」を全被保険者に配付
 - 「骨粗鬆症」ポスターを全事業所に配付
 - 「ぎもんに答える育児百科」に替えて「ママの小児科入門」を出産した被保険者、配偶者に配付
 - 「医療費通知」を被保険者、被扶養者に毎月送達
 - 保健相談室における保健指導実施
 - 「20年のあゆみ」発行
 - 健康増進施設(クアハウス)と利用契約
 - 各事業所で実施した球技大会等に一部補助
 - 母体事業所が実施した介護リーダー養成(いきいき大学。6ヵ月コース)のための費用一部補助
 - 老人保健加入者で在宅寝たきり状態に近い被保険者、被扶養者に介護機器貸出実施



歩こう会



20年のあゆみ

改革期 I

平成7 ▶ 17年

平成9年、「受益者負担」にウェイトを置いた法改正が実施。平成12年には介護保険がスタート。そして、自己負担3割統一と総報酬制の導入を含む平成15年4月の法改正…。健康保険の世界はまさに改革期を迎えました。しかしながら、健康保険組合が求める内容には程遠く、現在も厳しい環境が続いています。

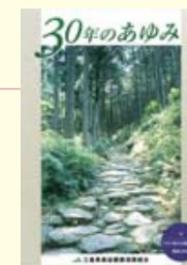
“成人病”は“生活習慣病”と呼ばれるようになり、「自分の健康は自分で守る」という基本がより意識される時代に。介護保険が実施された影響もあって老人医療・介護への注目度が高くなるなど、それぞれのライフステージを意識した健康づくりが求められるようになりました。

テーマはライフステージに着目した健康づくり

- 平成7年
 - 70歳以上・60歳以上の寝たきり老人の被扶養者に対して福祉サービス情報を提供
 - 健康電話相談(ヘルシーダイヤル/ヘルスアンサー)実施
 - 35歳以上の被保険者に人間ドックを実施
 - 70歳以上の被扶養者を対象にからだところの健康情報の提供
- 平成8年
 - 「食中毒を防ぐパンフ」を全被保険者に配付
 - 65歳以上の寝たきり老人の被扶養者に保健婦による家庭訪問実施
- 平成9年
 - 全被保険者に「健康保険制度パンフレット」配布と「優良図書」の斡旋補助
 - 健康老人、元気老人に対し食事、運動等文通アクションによる指導とともに保健婦による家庭訪問実施
 - 生活習慣病に対する健康管理セミナー実施
 - 被保険者、被扶養者を対象に介護機器展示説明会と疑似体験を実施
- 平成10年
 - 健保連三重連合会との共同でレセプト点検研修会を実施
 - 健保連三重連合会との共同で被保険者、被扶養者を対象に歯科健診実施
 - 健保連三重連合会との共同で三重交通バスハイクに協賛し健康ウォーク実施
 - 健保連三重連合会との共同で在宅介護教室を開催
- 平成11年
 - 全被保険者に機関誌「笑顔」を隔月配付
 - 健保連三重連合会との共同で健康づくり講演会開催
- 平成12年
 - フィットネス100日運動実施
- 平成13年
 - 「ママの小児科入門」に替えて「のびのび育児百科」を出産した被保険者、配偶者に配付
- 平成16年
 - 「How To 健康管理」に替えて「へるすあっぷ21」を健康管理活動推進員に毎月配付
 - 設立30周年記念として全被保険者に記念誌と記念品を贈呈
 - 「けんぼエンジョイ・ウォーキング」を実施
- 平成17年
 - メンタルヘルス対策として、職場の管理監督者を対象に研修会を実施
 - 健保連三重連合会との共同で、保健師による高齢者訪問健康指導を実施
 - インフルエンザ予防接種の費用補助
 - インフルエンザ対策としてうがい薬等を全被保険者に配付



健康管理セミナー



30年のあゆみ

改革期Ⅱ

平成18年▶

医療費の高騰、人口の高齢化に対応するために、平成18年から順次実施されていた医療保険制度改革が、平成20年度において、一応の総仕上げを迎えることとなりました。主な内容は、①メタボリックシンドロームの予防に重点をおいた「特定健診・特定保健指導」のスタート ②新たな高齢者医療制度の創設です。特に健康保険組合にとっては高齢者医療制度を支えるための納付金が従来の拠出金制度以上に重い負担となり、現在まで財政を圧迫し続けています。

厳しい状況ではありますが、当組合は事務局一同、健保財政を維持すべく、より一層の経費節減、事業の効率化に努めてまいり所存です。

メタボ予防・メンタルヘルス対策を本格的にスタート

- 平成18年
 - 事業所が実施するメンタルヘルスセミナーに費用を補助
 - 健保連三重連合会との共同で、生活習慣病予防のためのヘルスチェックを実施
 - 喫煙者に対し、禁煙サポート運動を展開
- 平成19年
 - 機関誌「笑顔」に替えて「すくらむ」を年4回発行
 - 健康保険事務の円滑化のため、新基幹システムを導入
 - 電話による健康相談「ファミリー健康相談」を実施
 - 健保連三重連合会との共同で、特定健診・特定保健指導のモデル事業を実施
- 平成20年
 - 特定健診・特定保健指導スタート
- 平成21年
 - ホームページ「すくらむweb」を開設
 - メンタルヘルス対策として個人のストレスチェックを段階的に実施(希望事業所のみ)
- 平成22年
 - 前年に続き個人のストレスチェックを実施
 - 禁煙推進運動として「らくらく禁煙コンテスト」を実施(年2回)
- 平成23年
 - 機関誌「すくらむ」の発行を年2回に
 - WEBによるメンタルヘルス相談窓口を開設
 - 事業所単位で参加できる「スポーツフェスタ」を開催
- 平成24年
 - ホームページのコンテンツを充実(ストレスチェックツールを追加)
- 平成25年
 - 「すくらむ特別号(健康保険ガイド)」を発行
 - 禁煙推進運動として喫煙習慣の実態調査を実施
- 平成26年
 - 「すくらむウォーキング総集編」を発行
 - メンタルヘルスカウンセリングを開設
 - 設立40周年記念として記念誌を発行



機関誌「すくらむ」

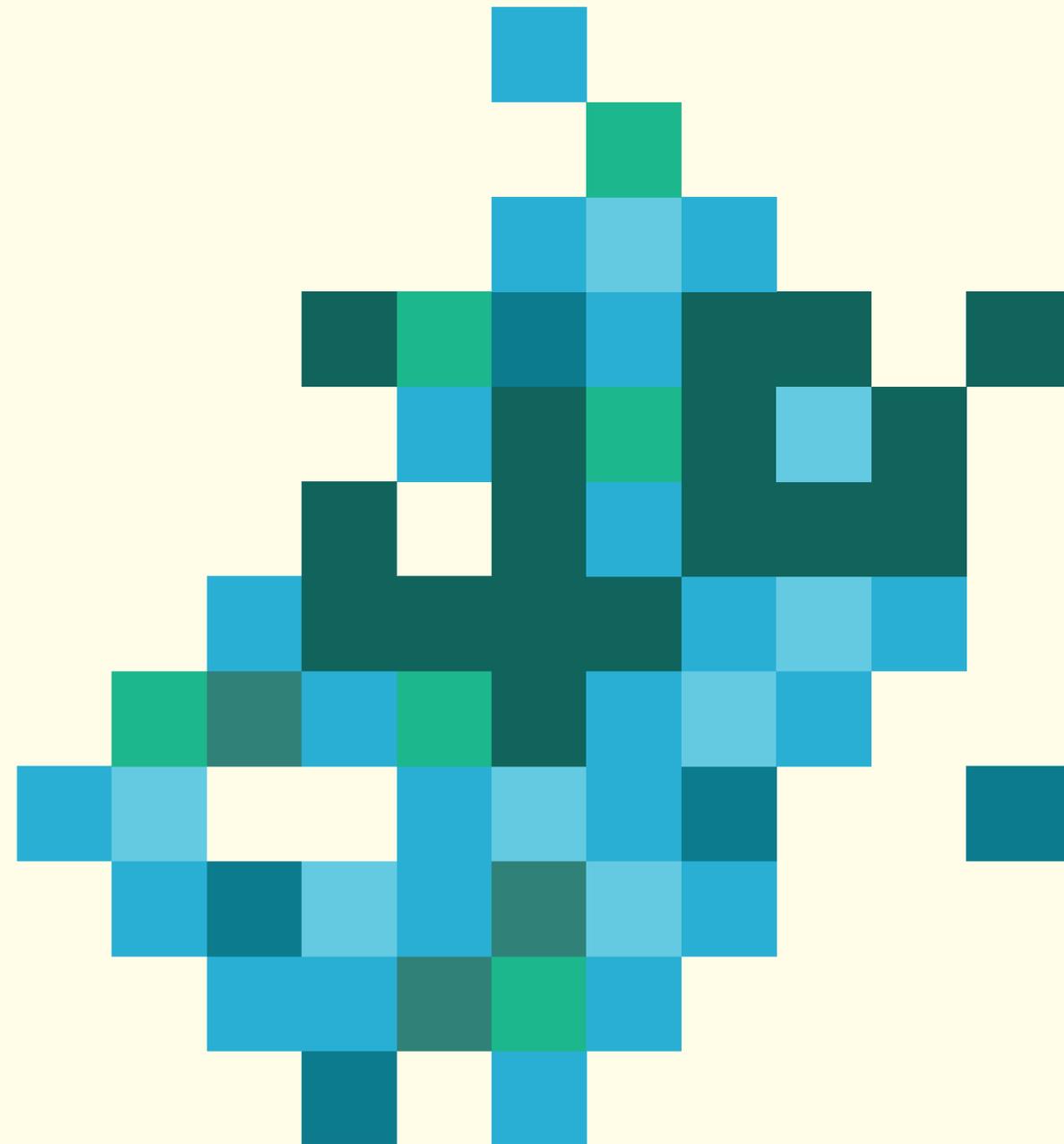


スポーツフェスタ



すくらむウォーキング総集編

40年のあゆみ



三重県農協健康保険誕生

三重県農協健康保険組合

健康保険の状況

社会のできごと

1973 昭和48年	1974 昭和49年	1975 昭和50年	1976 昭和51年	1977 昭和52年	1978 昭和53年
<p>11月 ■ 設立準備委員会設置</p>	<p>11月 ■ 三重県農協健康保険組合設立 ・保険料率72/1000</p> <p>■ 第1回組合会 ・初年度予算等 ・役員46名 理事長 山羽幸助</p>	<p>2月 ■ 第2回組合会 ・50年度予算等</p> <p>6月 ■ 第3回組合会 ・49年度決算等</p> <p>7月 ■ 第4回組合会 ・役員改選 理事長 山羽幸助</p> <p>10月 ■ 保険料率 72/1000を85/1000に変更</p> <p>11月 ■ 第5回組合会 ・50年度予算追加更正等</p>	<p>2月 ■ 第6回組合会 ・51年度予算等</p> <p>5月 ■ 第7回組合会 ・50年度決算等</p>	<p>2月 ■ 第8回組合会 ・52年度予算等</p> <p>6月 ■ 第9回組合会 ・51年度決算等</p>	<p>2月 ■ 第10回組合会 ・53年度予算等</p> <p>6月 ■ 第11回組合会 ・52年度決算等</p> <p>7月 ■ 第12回組合会 ・役員改選 理事長 山羽幸助</p>
<p>1月 ■ 老人医療費支給制度実施 (70歳以上)</p> <p>10月 ■ 政管健保の保険料率 70/1000を72/1000に変更</p> <p>■ 家族療養給付額が5割から7割に改定</p> <p>■ 高額療養費を新設 同一月、同一病院での費用のうち、家族負担額から3万円を控除した額を支給</p>	<p>2月 ■ 医療費改定 [医科19%引上げ 歯科19.9%引上げ]</p> <p>10月 ■ 医療費改定 医科16%引上げ 歯科16.2%引上げ</p> <p>11月 ■ 政管健保の保険料率 72/1000を76/1000に変更</p>	<p>2月 ■ 歯科差額治療の苦情広がり 問題化</p> <p>7月 ■ 健保連の高額療養給付費 共同事業スタート</p>	<p>4月 ■ 医療費改定 [医科9.1%引上げ]</p> <p>7月 ■ 任継被保険者の適用は最終保険者に 変更、被保険者期間を1年から2年に改定</p> <p>■ 任継被保険者の標準報酬に全被保険者の 平均標準報酬月額での頭打ち制導入</p> <p>■ 法定現金給付</p> <p>■ 分娩費最低保障額6万円から10万円 に引上げ</p> <p>■ 配偶者分娩費6万円から10万円に 引上げ</p> <p>■ 埋葬費最低保障額3万円から5万円 に引上げ</p> <p>■ 家族埋葬料3万円から5万円に引上げ</p> <p>■ 標準報酬月額30千円から320千円 の36等級に改定</p> <p>8月 ■ 高額医療費の家族負担額 30千円を39千円に変更</p> <p>■ 医療費改定 歯科9.6%引上げ</p> <p>■ 政管健保の保険料率 76/1000を78/1000に変更</p>	<p>12月 ■ 特別保険料新設 賞与支払時に徴収10/1000</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業主 5/1000 ・ 被保険者 3/1000 ・ 国庫負担 2/1000 <p>■ 傷病手当金の給付期間、 1年6ヵ月に延長 (延長前、普通疾病は6ヵ月)</p> <p>■ 標準報酬月額30千円から 380千円の39等級に改定</p> <p>■ 医療費、被保険者初診時一部 負担額200円から600円に改定</p> <p>■ 入院時、1日負担額60円を 200円に改定 【翌1月1日施行】</p>	<p>2月 ■ 医療費改定 [医科 9.3%引上げ 歯科12.7%引上げ]</p> <p>■ 政管健保の保険料率 78/1000を80/1000に変更</p>
<p>2月 ■ ベトナム和平協定調印</p> <p>8月 ■ 金大中事件おこる</p> <p>11月 ■ オイルショックにより、洗剤、トイレ レットペーパーなどの買いだめ 騒動おこる</p> <p>12月 ■ 江崎玲於奈氏、ノーベル物理学賞受賞</p>	<p>10月 ■ 田中首相“金脈”問題で退陣 ■ 巨人、長島茂雄選手引退</p> <p>12月 ■ 佐藤栄作氏ノーベル平和賞受賞</p>	<p>3月 ■ 山陽新幹線(岡山～博多)開通</p> <p>5月 ■ 英エリザベス女王初来日</p> <p>7月 ■ 沖縄海洋博覧会開幕</p> <p>9月 ■ 天皇・皇后両陛下ご訪米 ■ 「三重国体」開催</p>	<p>1月 ■ 鹿児島で五つ子誕生</p> <p>7月 ■ 南北ベトナム統一</p> <p>8月 ■ 政府高官ロッキード事件で 逮捕される</p> <p>9月 ■ 毛沢東主席死去</p>	<p>5月 ■ 日ソ200海里漁業協定</p> <p>7月 ■ 初の静止気象衛星「ひまわり」 1号打上げ</p> <p>9月 ■ 日航機、日本赤軍に ハイジャックされる</p>	<p>5月 ■ 成田新東京国際空港開港</p> <p>8月 ■ 日中平和友好条約調印</p> <p>12月 ■ 米中国交正常化</p>

国民医療費は10兆円を突破

三重県農協健康保険組合

健康保険の状況

社会のできごと

1979 昭和54年	1980 昭和55年	1981 昭和56年	1982 昭和57年	1983 昭和58年	1984 昭和59年
<p>3月 ■ 第13回組合会 ・ 54年度予算等</p> <p>6月 ■ 第14回組合会 ・ 53年度決算等</p>	<p>3月 ■ 第15回組合会 ・ 55年度予算等</p> <p>6月 ■ 第16回組合会 ・ 54年度決算等</p>	<p>3月 ■ 第17回組合会 ・ 56年度予算 ・ 新規加入(ミエミート、事務センター、青果物、農協食品、農協会館、共済不動産)承認等</p> <p>6月 ■ 第18回組合会 ・ 55年度決算等</p> <p>7月 ■ 第19回組合会 ・ 役員改選 理事長 山羽幸助</p>	<p>2月 ■ 第20回組合会 ・ 57年度予算等</p> <p>7月 ■ 第21回組合会 ・ 56年度決算 ・ 保証センター新規加入承認等</p>	<p>2月 ■ 第22回組合会 ・ 58年度予算 ・ 家族療養附加金制度承認 ・ 老人保健拠出金の更正予算承認</p> <p>4月 ■ 家族療養附加金実施</p> <p>7月 ■ 第23回組合会 ・ 57年度決算等</p>	<p>3月 ■ 第24回組合会 ・ 59年度予算 ・ 厚生連病院の適用事業所を統合等</p> <p>6月 ■ 第25回組合会 ・ 58年度決算等</p> <p>7月 ■ 第26回組合会 ・ 役員改選 理事長 鳥本由男</p> <p>10月 ■ 第27回組合会 ・ 法改正に伴う規約変更 承認 ・ 退職者給付拠出金の追加更正予算 承認 ・ 三重コープ産業(株)新規加入承認 ・ 一部負担金還元金の設定 ・ 合算高額療養費附加金の設定</p>
<p>3月 ■ 医師優遇税制の改正などを内容とする租税特別措置法の一部改正案が国会で成立</p> <p>4月 ■ 健保連による財政窮迫組合助成事業がスタート</p>	<p>6月 ■ 厚生省、老人保健医療対策本部を設置</p> <p>7月 ■ 厚生省、政管健保・船員保険・国保でも「医療費通知」実施の方針決定</p>	<p>3・4月 ■ 被保険者初診時一部負担金600円から800円に改定 ■ 入院時1日200円から500円(1ヵ月限度)に改定 ■ 継続療養は100円から250円に改定 ■ 家族の入院給付7割から8割に改定 ■ 政管健保の保険料率80/1000を84/1000に変更 ■ 分娩費、配偶者分娩費を10万円から15万円に引上げ ■ 異常分娩の支給額半額を全額支給に改定 ■ 埋葬料(最低)を5万円から7万円に引上げ ■ 家族埋葬料を5万円から7万円に引上げ</p> <p>6月 ■ 医療費改定 [医科 8.1%引上げ 歯科 18.6%引下げ]</p> <p>11月 ■ 政管健保の保険料率84/1000を85/1000に変更</p>	<p>9月 ■ 高額療養費自己負担を39千円から45千円に引上げ</p>	<p>1月 ■ 高額療養費自己負担を45千円から51千円に引上げ</p> <p>2月 ■ 老人保健法の施行</p>	<p>3月 ■ 医療費改定 [医科 3.0%引上げ 歯科 1.1%引上げ 調剤 1.0%引上げ 薬価 16.6%引下げ]</p> <p>■ 政管健保の保険料率85/1000を84/1000に変更</p> <p>10月 ■ 健保法抜本的改正 ■ 被保険者一部負担金800円から1割負担に改定 ■ 退職者医療制度を新設 ■ 高額医療費制度の改善 ■ 標準報酬月額 下限3万円を6万8千円に改定 上限47万円を71万円に改定</p>
<p>1月 ■ 初の国公立大学共通一次試験実施 ■ 第2次オイルショック</p> <p>2月 ■ イラン革命がおり、ホメイニ体制確立</p> <p>6月 ■ 東京サミット開催</p>	<p>2月 ■ ローマ法王ヨハネ・パウロ二世来日</p> <p>5月 ■ JOC、モスクワ五輪のボイコットを決定</p> <p>6月 ■ 大平首相急逝</p> <p>11月 ■ 巨人、王貞治選手引退</p> <p>12月 ■ ジョン・レノン射殺される</p>	<p>3月 ■ 神戸ポートピア開催</p> <p>4月 ■ アメリカがスペースシャトル打上げに成功</p> <p>12月 ■ 福井謙一氏、ノーベル化学賞受賞</p>	<p>2月 ■ 日航機、羽田沖に墜落</p> <p>4月 ■ 500円硬貨発行</p> <p>6月 ■ 東北新幹線開業</p> <p>10月 ■ 三越前社長岡田茂、特別背任容疑で逮捕</p> <p>11月 ■ 上越新幹線開業</p>	<p>4月 ■ 東京ディズニーランド開園</p> <p>6月 ■ 史上初の政党名による比例代表(参院)選挙行われる</p> <p>9月 ■ 大韓航空機がソ連領空内でソ連軍機に撃墜</p> <p>11月 ■ レーガン大統領来日</p>	<p>3月 ■ グリコ事件発生</p> <p>8月 ■ ロサンゼルス五輪開催</p> <p>11月 ■ 新札(千円・5千円・1万円)発行</p>

拠出金で健保財政が急激に悪化

三重県農協健康保険組合

健康保険の状況

社会のできごと

1985 昭和60年	1986 昭和61年	1987 昭和62年	1988 昭和63年	1989 平成元年	1990 平成2年
<p>2月 ■ 第28回組合会 ・60年度予算等</p> <p>6月 ■ 第29回組合会 ・59年度決算等</p>	<p>2月 ■ 第30回組合会 ・61年度予算等</p> <p>6月 ■ 第31回組合会 ・60年度決算 ・健保会館建設計画を承認 ・重要財産処分について(別途積立金300,000千円のとりにくし)を承認 ・61年度追加更正予算</p> 	<p>2月 ■ 第32回組合会 ・62年度予算 ・埋葬料附加金の変更を承認</p> <p>6月 ■ 第33回組合会 ・61年度決算 ・新規加入((株)エコープはくさん、(株)エコープいちし、(株)エコープうれしの、(株)エコープ青山)承認等</p> <p>■ 健保会館落成式</p>  <p>7月 ■ 第34回組合会 ・役員改選 理事長 岩田富郎</p>	<p>2月 ■ 第35回組合会 ・63年度予算 ・広域合併による津安芸農協承認等</p> <p>6月 ■ 第36回組合会 ・62年度決算 ・広域合併による伊勢農協、鳥羽志摩農協、伊賀北部農協承認等</p>	<p>2月 ■ 第37回組合会 ・元年度予算 ・広域合併による三重中央農協、三重紀北農協承認 ・予備費の費途に還付金を加えることを承認等</p> <p>6月 ■ 第38回組合会 ・63年度決算 ・広域合併による鈴鹿農協、一志東部農協、松阪農協承認等</p>	<p>2月 ■ 第39回組合会 ・2年度予算 ・議員の定数を46人から22人に変更、理事の定数を22人から10人に変更することを承認 ・広域合併による飯南郡農協承認等</p> <p>6月 ■ 第40回組合会 ・元年度決算等</p> <p>7月 ■ 第41回組合会 ・役員改選 理事長 富内脩 ・退職金支給の追加更正予算承認等</p> <p>10月 ■ 第42回組合会 ・特別事業実施に伴う追加更正予算承認等</p>
<p>4月 ■ 埋葬料(費)の最低保障 100千円に改定</p> <p>■ 分娩費の最低保障 200千円に改定</p>	<p>3月 ■ 政管健保の保険料率 84/1000を83/1000に変更</p> <p>4月 ■ 国民年金法の改正に伴い、障害基礎年金支給時の傷病手当金との調整</p> <p>■ 出産手当金の支給期間を延長</p> <p>5月 ■ 高額療養費の自己負担限度額 51千円から54千円に改定</p>	<p>1月 ■ 老人保健法の一部改正公 ①一部負担金を 外来1ヵ月800円、 入院1日400円に引上げ ②拠出金の算定方法の見直し ③老人保健施設の創設</p> <p>10月 ■ 柔道整復師との療養費の 取扱いを明確化</p>	<p>2月 ■ 健保連が「医療保険制度改革の提言」を採択</p> <p>4月 ■ 老人保健拠出金の影響で 全国の約半数の健保組合が 赤字決算を報告</p>	<p>6月 ■ 高額療養費の自己負担限度額 54千円を57千円に改定</p>	<p>3月 ■ 政管健保の保険料率 83/1000を84/1000に変更</p>
<p>4月 ■ 山下泰裕氏、全日本柔道 選手権9連覇</p> <p>5月 ■ 国民年金法等の改正(基礎年金導入)</p> <p>8月 ■ 日航ジャンボ機群馬県上野村 山中に墜落</p> <p>10月 ■ ソ連、「ペレストロイカ」を発表</p>	<p>1月 ■ スペースシャトル「チャレンジャー」 が発射直後に爆発</p> <p>3月 ■ 76年ぶりのハレーすい星</p> <p>4月 ■ チェルノブイリ原子力発電所 大爆発事故</p> <p>9月 ■ 日本初の女性党首、土井たか子社会 党委員長誕生</p> <p>11月 ■ 伊豆大島の三原山が大噴火</p>	<p>4月 ■ 国鉄民営化、「JR」スタート</p> <p>5月 ■ 朝日新聞社阪神支局襲撃事件</p> <p>10月 ■ 利根川進氏、ノーベル医学・ 生理学賞受賞 ■ ニューヨーク株式市場で史上最大の暴落</p> <p>11月 ■ 大韓航空機墜落</p>	<p>3月 ■ 青函トンネル開通 ■ 東京ドームオープン</p> <p>4月 ■ 瀬戸大橋開通</p> <p>9月 ■ ソウル五輪開催</p>	<p>1月 ■ 昭和天皇崩御に伴い、元号を 「平成」に制定</p> <p>4月 ■ 消費税スタート</p> <p>6月 ■ 天安門事件勃発</p> <p>10月 ■ サンフランシスコ大地震</p> <p>11月 ■ ベルリンの壁撤去</p>	<p>4月 ■ 大阪で国際花と緑の博覧会開催</p> <p>8月 ■ イラクがクウェートに侵攻</p> <p>10月 ■ 東西ドイツ45年ぶりに統一</p> <p>11月 ■ 平成天皇即位の礼</p> <p>12月 ■ TBSの秋山豊寛氏、日本人初の 宇宙飛行士に</p>

国民医療費の3分の1が 老人医療に

三重県農協健康保険組合

健康保険の状況

社会のできごと

1991 平成3年

- 2月 ■ 第43回組合会
 - ・3年度予算等
- 6月 ■ 第44回組合会
 - ・2年度決算
 - ・広域合併による三重四日市農協承認等
- 10月 ■ 第45回組合会
 - ・特別事業助成金の受入れに伴う更正予算の承認等

5月 ■ 高額療養費の自己負担限度額 57千円から60千円に改定

- 1月 ■ 湾岸戦争勃発～終結(3月)
- 4月 ■ 牛肉・オレンジ輸入自由化
- 6月 ■ 雲仙・普賢岳200年ぶりに噴火
- 9月 ■ バルト三国独立
- 10月 ■ ソ連邦解体

1992 平成4年

- 2月 ■ 第46回組合会
 - ・4年度予算
 - ・退職金支給の追加更正予算承認等
- 6月 ■ 第47回組合会
 - ・3年度決算
 - ・選定議員の補欠選任
 - ・互選議員の補欠選挙等
- 10月 ■ 第48回組合会
 - ・特別事業実施に伴う追加更正予算承認等

- 4月 ■ 政管健保の保険料率 84/1000を82/1000に変更
 - 分娩費の最低保障 240千円に改定
 - 出産手当金の支給期間を延長
- 10月 ■ 標準報酬月額80千円～980千円の42等級に改定

- 6月 ■ PKO協力法成立
- 7月 ■ バルセロナ五輪開催
- 9月 ■ 学校5日制スタート
 - 日本人宇宙飛行士、毛利衛氏らを乗せた米スペースシャトル「エンデバー」が宇宙へ

1993 平成5年

- 2月 ■ 第49回組合会
 - ・5年度予算
 - ・農協合併に伴う紀和町農協承認等
- 6月 ■ 第50回組合会
 - ・4年度決算
 - ・飯南郡農協が松阪農協に合併を承認
 - ・退職金支給の追加更正予算等
- 7月 ■ 第51回組合会
 - ・役員改選 理事長 川合重一
- 11月 ■ 第52回組合会
 - ・健保組合の住所表示変更 津市羽所町525番地の1を承認等

5月 ■ 高額療養費の自己負担限度額 60千円から63千円に改定

- 1月 ■ EC統合
- 5月 ■ プロサッカー、Jリーグ開幕
- 6月 ■ 皇太子殿下、小和田雅子さんご成婚
- 8月 ■ レインボーブリッジ開通
- 12月 ■ 世界遺産に白神山地、屋久島、法隆寺、姫路城が登録される

1994 平成6年

- 2月 ■ 第53回組合会
 - ・6年度予算
 - ・広域合併による伊賀名張農協承認等
- 6月 ■ 第54回組合会
 - ・5年度決算
- 11月 ■ 第55回組合会
 - ・特別事業実施に伴う追加更正予算承認等

4月 ■ 医療費改定

医科5.2%引上げ
歯科2.3%引上げ
調剤2.1%引上げ
薬価2.1%引下げ

- 10月 ■ 健保法抜本的改正
 - ・入院時食事が一部患者負担(600円)となる
 - ・分娩費、育児手当金を出産育児一時金として300千円に改定
 - ・標準報酬月額下限を92千円に改定
 - ・傷病手当の減額措置を廃止
 - ・寝たきりの人などの在宅医療の推進
 - ・つきそい看護費用の解消など入院環境の整備

- 1月 ■ 中華航空機が名古屋で着陸失敗
- 3月 ■ ユーロトンネル開通
- 6月 ■ 松本サリン事件
- 7月 ■ 向井千秋氏、日本人女性初の宇宙飛行
- 9月 ■ 関西国際空港開港
- 10月 ■ 大江健三郎氏、ノーベル文学賞受賞

1995 平成7年

- 2月 ■ 第56回組合会
 - ・7年度予算
- 6月 ■ 第57回組合会
 - ・6年度決算
 - ・三重農協共済不動産(株)をジェイエイ共済ビジネス(株)に名称変更承認等
- 10月 ■ 第58回組合会
 - ・(株)三重農協事務センターを(株)三重農協情報センターに名称変更承認等

4月 ■ 健保法改正

- ・育児休業期間中の本人分保険料免除

- 1月 ■ 阪神淡路大震災
- 3月 ■ 地下鉄サリン事件
- 4月 ■ 東京外国為替市場で円が戦後最高値に
- 11月 ■ 野茂投手、大リーグで新人王に
- 12月 ■ 「もんじゅ」ナトリウム漏れ事故

1996 平成8年

- 2月 ■ 第59回組合会
 - ・8年度予算
 - ・特別事業実施に伴う追加更正予算承認等
- 6月 ■ 第60回組合会
 - ・7年度決算
- 7月 ■ 第61回組合会
 - ・役員改選 理事長 仲森孝
- 10月 ■ 第62回組合会
 - ・特別事業実施に伴う追加更正予算承認等

- 6月 ■ 高額療養費自己負担限度額 63,600円に引上げ
- 10月 ■ 入院時の食事負担額を760円に引上げ

- 2月 ■ 羽生善治氏、将棋史上初の7冠独占
- 4月 ■ 石油製品輸入自由化
- 7月 ■ O-157による集団食中毒騒動
- 12月 ■ アトランタ五輪開催
- 12月 ■ ペルー日本大使公邸占拠事件



事務担当者会議(3月)

介護保険ついにスタート

三重県農協健康保険組合

健康保険の状況

社会のできごと

1997 平成9年

2月 ■ 第63回組合会
 ・ 9年度予算
 ・ 一部負担還元金、附加給付の足切り額変更承認

6月 ■ 第64回組合会
 ・ 8年度決算

10月 ■ 第65回組合会
 ・ 特別事業実施に伴う追加更正予算承認
 ・ 広域合併による三重南紀農協承認等



歩こう会 (11月)

9月 ■ 健保法、老人保健法改正
 ①被保険者自己負担2割に
 ②外来薬剤一部負担の創設
 ③政管健保の保険料率 82/1000を85/1000に変更
 ④老人の一部負担金、外来1回500円 入院1日1,000円に

3月 ■ 名古屋ドーム、大阪ドームオープン
 4月 ■ 消費税5%に引上げ
 5月 ■ 酒鬼薔薇聖斗事件
 7月 ■ 香港が中国に返還
 8月 ■ ダイアナ妃、パリで交通事故死
 10月 ■ 長野新幹線開業
 12月 ■ 世界初の市販ハイブリッドカー「プリウス」発売

1998 平成10年

2月 ■ 第66回組合会
 ・ 10年度予算



健康管理・介護セミナー(3月)

6月 ■ 第67回組合会
 ・ 9年度決算

10月 ■ 第68回組合会
 ・ 特別事業実施に伴う追加更正予算承認
 ・ 合併による桑名農協承認等

4月 ■ 医療費改定
 [医科1.5%引上げ]
 [薬価2.8%引下げ]

2月 ■ 郵便番号7桁化
 ■ 長野冬季五輪開催
 4月 ■ 明石海峡大橋開通
 5月 ■ スハルト大統領辞任
 7月 ■ 和歌山カレー毒物混入事件
 10月 ■ 黒沢明監督死去

1999 平成11年

2月 ■ 第69回組合会
 ・ 11年度予算

6月 ■ 第70回組合会
 ・ 10年度決算

7月 ■ 第71回組合会
 ・ 役員改選 理事長 仲森孝

10月 ■ 第72回組合会
 ・ 三重南紀農協の所在地を三重県南牟婁郡御浜町に変更承認等

7月 ■ 健保連、老人保健拠出金の延納を実施
 10月 ■ 要介護認定の申請受付開始

1月 ■ 欧州通貨、11カ国で「ユーロ」に統合
 2月 ■ 国内初の脳死判定による心臓・肝臓移植手術
 5月 ■ 佐渡のトキ保護センターでトキの雛「優優」誕生
 9月 ■ 東海村の核燃料工場国内初の臨界事故
 12月 ■ ポルトガル領マカオが中国に返還

2000 平成12年

2月 ■ 第73回組合会
 ・ 12年度予算
 ・ 介護保険法施行に伴う介護保険料の負担割合、特定被保険者の保険料額新設等(介護保険料率10.3/1000)

6月 ■ 第74回組合会
 ・ 11年度決算
 ・ JAIがほくぶビジネスサービス(株)編入承認等

10月 ■ 第75回組合会
 ・ (株)エコープ青山を(株)ジェイエサービス青山に名称変更承認等

4月 ■ 介護保険スタート
 ■ 医療費改定
 [医科1.7%引上げ]
 [薬価0.2%引下げ]
 ■ 厚生省、「健康日本21」策定

1月 ■ 新潟県で行方不明女性を9年ぶりに救出
 3月 ■ 北海道有珠山噴火
 4月 ■ 介護保険法施行
 8月 ■ 三宅島噴火
 9月 ■ 北海道駒ヶ岳噴火
 ■ シドニー五輪開催
 10月 ■ 桜島噴火
 ■ 白川秀樹氏、ノーベル化学賞受賞

2001 平成13年

2月 ■ 第76回組合会
 ・ 13年度予算
 ・ 介護保険法改正に伴う特定被保険者の範囲
 ・ 介護保険料率10.3/1000を10.5/1000に変更
 ・ 健康保険法改正に伴う一部負担金、家族療養附加金、合算高額療養附加金、訪問看護療養附加金、家族訪問看護療養附加金の変更承認等

6月 ■ 第77回組合会
 ・ 12年度決算
 ・ 広域合併による伊賀南部農協の追加承認等

10月 ■ 第78回組合会
 ・ (株)ジェイエサービス青山を(株)ジェイエサービス伊賀南部に名称変更承認等

1月 ■ 中央省庁再編で「厚生労働省」発定
 ■ 健保法、老人保健法改正
 ①標準報酬等級の下限が98千円の39等級に
 ②高額療養費に上位所得者の区分を新設
 ③老人の自己負担額を定率1割導入

2月 ■ ハワイ沖で「えひめ丸」、米潜水艦に衝突され沈没
 4月 ■ 家電リサイクル法施行
 9月 ■ 同時多発テロ
 ■ 国内で初めてBSE(牛海綿状脳症)発生を確認
 11月 ■ イチロー、大リーグでMVPと新人王獲得
 12月 ■ 野依良治氏、ノーベル化学賞受賞

2002 平成14年

2月 ■ 第79回組合会
 ・ 14年度予算等

6月 ■ 第80回組合会
 ・ 13年度決算等

7月 ■ 第81回組合会
 ・ (株)ジェイエ津安芸の追加承認等
 ・ 役員改選 理事長 若菜政次

10月 ■ 第82回組合会
 ・ 組合員の範囲の追加承認等

4月 ■ 医療費改定
 [医科1.3%引下げ]
 [薬価1.4%引下げ]
 (医療費引下げは史上初)
 10月 ■ 健保法、老人保健法改正
 ①老人医療費完全1割負担に
 ②3歳未満2割負担
 ③老人にも上位所得者区分新設
 ④高額療養費自己負担限度額引上げ
 ⑤老人保健制度の対象者を75歳に

2月 ■ ソルトレイク冬季五輪開催
 5月 ■ サッカーW杯、日韓共同開催
 10月 ■ 5名の北朝鮮拉致被害者が帰国
 12月 ■ 田中耕一氏がノーベル化学賞、小柴昌俊氏がノーベル物理学賞受賞

医療保険制度が3割負担で一元化

三重県農協健康保険組合

健康保険の状況

社会のできごと

2003 平成15年	2004 平成16年	2005 平成17年	2006 平成18年	2007 平成19年	2008 平成20年
<p>2月 ■ 第83回組合会 ・ 15年度予算</p> <p>保険料率 85/1000を77/1000に変更 ・ 介護保険料率10.5/1000を8.3/1000に変更</p> <p>6月 ■ 第84回組合会 ・ 14年度決算等</p> <p>10月 ■ 第85回組合会 ・ 在宅介護機器貸出規程の廃止承認等</p>	<p>2月 ■ 第86回組合会 ・ 16年度予算 ・ 個人情報保護管理規程の制定 ・ (株)アグリサービス鈴鹿の追加承認 ・ 員弁郡農協をみえいなべ農協に変更承認</p> <p>6月 ■ 第87回組合会 ・ 診療報酬明細等の開示規程の一部変更について承認 ・ 平成15年度事業報告ならびに収入支出決算および決算残金処分案について承認 ・ ジェイエイ共済損害調査 (株)三重支社を削除</p> <p>10月 ■ 第88回組合会 ・ 16年度上半期決算</p>	<p>2月 ■ 第89回組合会 ・ 17年度予算 ・ 規約の一部変更について承認</p> <p>3月 ■ 第90回組合会 ・ 個人情報保護に関する基本方針を制定</p> <p>6月 ■ 第91回組合会 ・ 16年度決算 ・ 診療報酬明細書等の開示規定の一部変更を承認 ・ (株)ジェイエイあいけあセンターの追加承認</p> <p>7月 ■ 第92回組合会 ・ 役員改選 理事長 田中利宣</p> <p>10月 ■ 第93回組合会 ・ 17年度上期決算 ・ (株)エーコープ志東部を削除 ・ 特別事業「高齢者訪問健康指導」の実施</p> <p>12月 ■ 第94回組合会 ・ 介護保険料率8.3/1000を12.5/1000に変更</p>	<p>2月 ■ 第95回組合会 ・ 出産育児付加金・家族出産育児付加金を20,000円に増額、埋葬付加金・家族埋葬付加金を10,000円に減額 ・ 18年度予算</p> <p>6月 ■ 第96回組合会 ・ 17年度決算 ・ 三重紀北農業協同組合を削除</p> <p>10月 ■ 第97回組合会 ・ 18年度上期決算</p>	<p>2月 ■ 第98回組合会 ・ (株)JAサービス三重四日市を追加 ・ 19年度予算 ・ 出産費資金貸付規定の一部変更(限度額は出産育児一時金等の10割とする) ・ 健保基幹システムの移行 ・ 保健事業専門委員会を設置</p> <p>6月 ■ 第99回組合会 ・ 18年度決算 ・ (株)パールライス三重の削除</p> <p>7月 ■ 第100回組合会 ・ 組合会議員の補欠選任にともなう理事・監事の選出</p> <p>10月 ■ 第101回組合会 ・ 19年度決算</p>	<p>2月 ■ 第102回組合会 ・ 20年度予算 ・ 特定健診実施計画</p> <p>6月 ■ 第103回組合会 ・ 19年度決算 ・ 組合会議員の選出</p> <p>7月 ■ 第104回組合会 ・ 理事・監事の選出 理事長 田中利宣</p> <p>10月 ■ 第105回組合会 ・ 20年度上期決算</p>
<p>4月 ■ 健保法改正 ①被保険者および家族入院の自己負担を3割に ②総報酬制導入 ③高額療養費自己負担限度額引上げ ④薬剤一部負担廃止 ⑤継続療養給付廃止 ⑥任継加入期間を2年に統一 ⑦政管健保の保険料率 85/1000を82/1000に変更</p>	<p>4月 ■ 医療費改定 [医科・歯科・調剤±0% 薬価0.9%引下げ]</p>	<p>4月 ■ 育児休業等終了時の標準報酬月額の設定</p>	<p>2月 ■ 医療費改定 [医科1.36%引下げ 薬価1.8%引下げ]</p> <p>6月 ■ 介護保険法改正</p> <p>10月 ■ 医療制度改革関連法成立</p> <p>■ 健保法改正 ①高額療養費自己負担限度額引上げ ②出産育児一時金の引上げ ③埋葬料の見直し</p>	<p>4月 ■ 健保法改正 ①傷病手当金・出産手当金の引上げ ②任意継続被保険者の傷病手当金・出産手当金の廃止 ③資格喪失後6ヵ月以内に出産したときの出産手当金の廃止 ④標準報酬月額の上限・下限を拡大 ⑤標準賞与額の上限を年間総額540万円に ⑥70歳未満の入院時負担も限度額までに</p> <p>■ 新たな高齢者医療制度の創設 ■ 退職者医療制度の廃止 ■ 保険者へ特定健康診査・特定保健指導の義務づけ ■ 医療費改定0.38%引上げ 薬価1.2%引下げ</p> <p>10月 ■ 全国健康保険協会(協会けんぽ)設立</p>	<p>4月 ■ 健保法改正 ①高額介護合算療養費の創設 ②医療費自己負担額の見直し ③入院時の食費・居住費の負担対象者の変更 ④特定保険料・基本保険料の創設 ⑤保険料率上限の引上げ</p> <p>■ 新たな高齢者医療制度の創設 ■ 退職者医療制度の廃止 ■ 保険者へ特定健康診査・特定保健指導の義務づけ ■ 医療費改定0.38%引上げ 薬価1.2%引下げ</p> <p>10月 ■ 全国健康保険協会(協会けんぽ)設立</p>
<p>2月 ■ 米、スペースシャトル「コロンビア」空中分解事故 ■ 米、イラクを攻撃</p> <p>5月 ■ イラク、フセイン政権崩壊</p> <p>9月 ■ 柔道世界選手権大会で田村亮子選手が6連覇</p> <p>10月 ■ 新幹線、品川駅開業</p>	<p>2月 ■ 京都で鳥インフルエンザによるニワトリ大量死 ■ 元オウム真理教教祖、麻原彰晃に死刑判決</p> <p>4月 ■ 日本航空と日本エアシステムが完全統合、「JAL」に統一</p> <p>7月 ■ 世界遺産に熊野古道を含む「紀伊山地の霊場と参詣道」が登録される ■ アテネ五輪開催</p> <p>10月 ■ 新潟県中越地震</p> <p>11月 ■ プロ野球に50年ぶりの新球団「東北楽天ゴールデンイーグルス」誕生</p>	<p>2月 ■ 中部国際空港開港</p> <p>3月 ■ 日本国際博覧会(愛・地球博)開催</p> <p>4月 ■ JR福知山線列車脱線事故</p> <p>7月 ■ ロンドン同時多発テロ</p> <p>8月 ■ ハリケーン「カトリーナ」米国南部直撃</p> <p>11月 ■ 紀宮さまご結婚</p>	<p>2月 ■ トリノ冬季五輪でフィギュア女子・荒川静香選手が金メダル</p> <p>4月 ■ WBC(ワールド・ベースボール・クラシック)で日本が初代王者</p> <p>9月 ■ 秋篠宮妃紀子さまが男児ご出産</p>	<p>3月 ■ フィギュアスケート世界選手権で安藤美姫選手が初優勝。浅田真央選手が銀メダル ■ 能登半島地震</p> <p>4月 ■ 三重県中部でM5.4の地震。亀山市で震度5強</p> <p>11月 ■ 中日ドラゴンズが53年ぶり日本一</p>	<p>1月 ■ 石川遼が史上最年少16歳3ヵ月でプロ転向</p> <p>6月 ■ 秋葉原無差別殺傷事件</p> <p>8月 ■ 北京五輪開催</p> <p>10月 ■ 小林誠氏・益川敏英氏がノーベル物理学賞、下村脩氏がノーベル物理学賞を受賞</p>

進められる医療制度改革

三重県農協健康保険組合

健康保険の状況

社会のできごと

2009 平成21年	2010 平成22年	2011 平成23年	2012 平成24年	2013 平成25年	2014 平成26年
<p>2月 ■ 第106回組合会 ・ 21年度予算</p> <p>6月 ■ 第107回組合会 ・ 20年度決算 ・ ジェイエイ共済三重 ビジネス(株)の削除、(株)ジェイエイサービス伊勢の追加</p> <p>10月 ■ 第108回組合会 ・ 21年度上期決算</p>	<p>2月 ■ 第109回組合会 ・ 介護保険料率12.5/1000を 10.6/1000に変更 ・ 22年度予算 ・ 協会けんぽへの国庫負担の 肩代わり案の反対決議</p> <p>6月 ■ 第110回組合会 ・ 21年度決算</p> <p>7月 ■ 第111回組合会 ・ 保険料率改定の素案を提示</p> <p>10月 ■ 第112回組合会 ・ 22年度上期決算 保険料率(23年度) 77/1000を81/1000に変更 (3カ年で14/1000引上げ)</p>	<p>2月 ■ 第113回組合会 ・ 23年度予算 ・ 健診費用補助方法等の変更</p> <p>6月 ■ 第114回組合会 ・ 組合会議員の選定について</p> <p>■ 第115回組合会 ・ 22年度決算</p> <p>7月 ■ 第116回組合会 ・ 役員改選 理事長 南部時英</p> <p>10月 ■ 第117回組合会 ・ 23年度上期決算 保険料率(24年度) 81/1000を86/1000に変更</p>	<p>2月 ■ 第118回組合会 ・ 24年度予算</p> <p>6月 ■ 第119回組合会 ・ 23年度決算 ・ (株)あぐりん伊勢の追加</p> <p>10月 ■ 第120回組合会 ・ 24年度上期決算 保険料率(25年度~) 86/1000を91/1000に変更</p>	<p>2月 ■ 第121回組合会 ・ 介護保険料率10.6/1000を 13.8/1000に変更 ・ 25年度予算</p> <p>6月 ■ 第122回組合会 ・ 24年度決算 ・ (株)三厚連ウイズの追加、広域 合併による三重北農協の追加 承認等</p> <p>8月 ■ 第123回組合会 ・ 選定議員の理事選出</p> <p>10月 ■ 第124回組合会 ・ 25年度上期決算</p>	<p>2月 ■ 第125回組合会 ・ 介護保険料率13.8/1000を 14.4/1000に変更 ・ 26年度予算</p> <p>6月 ■ 第126回組合会 ・ 25年度決算</p> <p>7月 ■ 第127回組合会 ・ 役員改選 理事長 木田三男</p>
<p>1月 ■ 産科医療補償制度スタート</p> <p>■ 健保法改正 ・ 出産育児一時金の引上げ</p> <p>4月 ■ 健保法改正 ・ 75歳到達月の医療費自己 負担限度額の特例の創設</p> <p>10月 ■ 健保法改正 ・ 出産育児一時金42万円に 引上げ</p>	<p>4月 ■ 医療費改定 [医科1.55%引上げ] [薬価1.36%引下げ]</p> <p>■ 健保法改正 ①70~74歳の医療費自己負担 割合見直しの凍結継続 ②75歳到達月の医療費自己 負担限度額の特例の創設</p>		<p>4月 ■ 医療費改定 [医科1.38%引上げ] [薬価1.38%引下げ]</p> <p>■ 健保法改正 ・ 高額療養費、外来でも現物 給付化</p> <p>8月 ■ 社会保障・税一体改革関連法が 成立</p> <p>11月 ■ 社会保障制度改革国民会議が 発足</p>	<p>10月 ■ 健保法改正 ・ 業務上の負傷等について労災 の給付対象とならない場合は 健康保険の対象に</p>	<p>4月 ■ 医療費改定 [医科0.73%引上げ] [薬価0.63%引下げ]</p> <p>■ 健保法改正 ①初診料・再診料等の引上げ ②産前産後期間中の保険料免除 ③70~74歳の自己負担を2割に</p>
<p>1月 ■ 米大統領にバラク・オバマ氏就任</p> <p>5月 ■ 裁判員制度スタート ■ 新型インフルエンザ国内で猛威</p> <p>8月 ■ 衆院議員選挙で民主党が圧勝、 政権交代</p>	<p>2月 ■ バンクーバー冬季五輪、浅田真央 選手が銀メダル</p> <p>10月 ■ 根岸英一・鈴木章氏がノーベル化 学賞を受賞</p>	<p>3月 ■ 東日本大震災 東京電力福島第一原発事故</p> <p>7月 ■ サッカー女子ワールドカップで 日本代表(なでしこジャパン)が 初優勝</p> <p>12月 ■ 北朝鮮の金正日総書記死去</p>	<p>2月 ■ 東京スカイツリー完成</p> <p>5月 ■ 金環日食が日本各地で観測</p> <p>7月 ■ ロンドン五輪開催</p> <p>10月 ■ 山中伸弥氏がノーベル生理学・ 医学賞を受賞</p> <p>12月 ■ 衆院総選挙で自民党が圧勝、 安倍政権誕生</p>	<p>6月 ■ 富士山が世界文化遺産に登録</p> <p>8月 ■ 楽天・田中投手が連勝の新記録 達成</p> <p>9月 ■ 2020年の夏季五輪の開催地が 東京に決定</p>	<p>2月 ■ ソチ冬季五輪開催</p> <p>4月 ■ 消費税が8%に ■ 韓国旅客船セウォル号沈没</p> <p>8月 ■ 各地で大雨による土砂災害</p> <p>9月 ■ 御嶽山噴火</p> <p>10月 ■ 赤崎勇氏、天野浩氏、中村修二氏 がノーベル物理学賞を受賞</p>

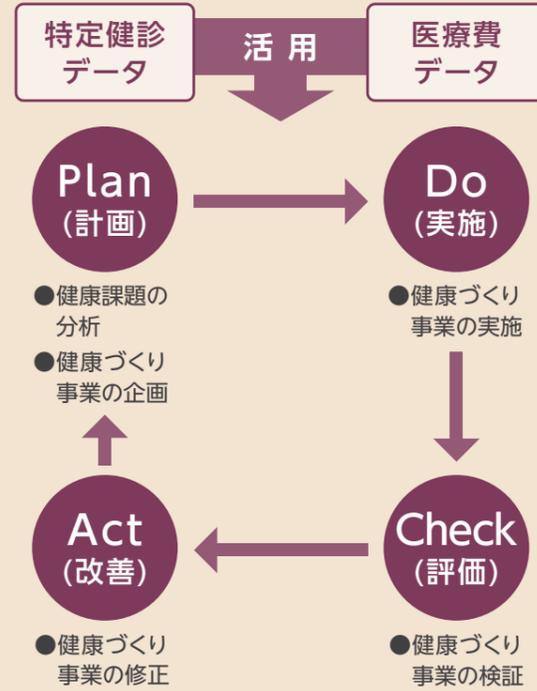
データヘルス計画が始まります

データヘルス計画は、平成25年6月に閣議決定された「日本再興戦略」の中の「国民の健康寿命の延伸」を目指す新たな取り組みのひとつです。すべての健保組合に、データ分析に基づく健康づくり事業の計画作成と実施を求めています。27年度からの実施に向けて取り組みが進んでいます。

データヘルス計画では、特定健診のデータと医療機関からの診療報酬明細書(レセプト)のデータを分析して健康課題を明確にし、目標値などを設定して健康づくり事業を計画・実施します。また、効果の測定と評価を行い、必要に応じて事業を見直していきます。

実施は平成27年度から

26年度中にすべての健保組合がデータヘルス計画を作成し、27年度から実施します。すでに、モデルとなるデータヘルス計画が公募により選定されており、計画策定のモデルとして使用されます。当健保組合でも、計画作成の準備を進めています。



平成26年度		平成27年度	
一部の健保組合がモデル的「データヘルス計画」を作成	厚生労働省が「手引き」を作成	すべての健保組合で「データヘルス計画」を作成	すべての健保組合で「データヘルス計画」を実施(第1期は平成27~29年度)

マイナンバー(社会保障・税番号)制度が導入されます

社会保障・税の共通番号制度関連法(マイナンバー法)は、社会保障と税分野における公正な給付と負担の確保、各種手続きの簡素化による国民負担の軽減、利便性の向上等を目的としています。国民一人ひとりに個人番号(マイナンバー)が発行され、平成28年から順次利用が開始されます。

発行は平成27年10月から

市区町村から、住民票を有する国民一人ひとりに12桁のマイナンバーが通知されます。

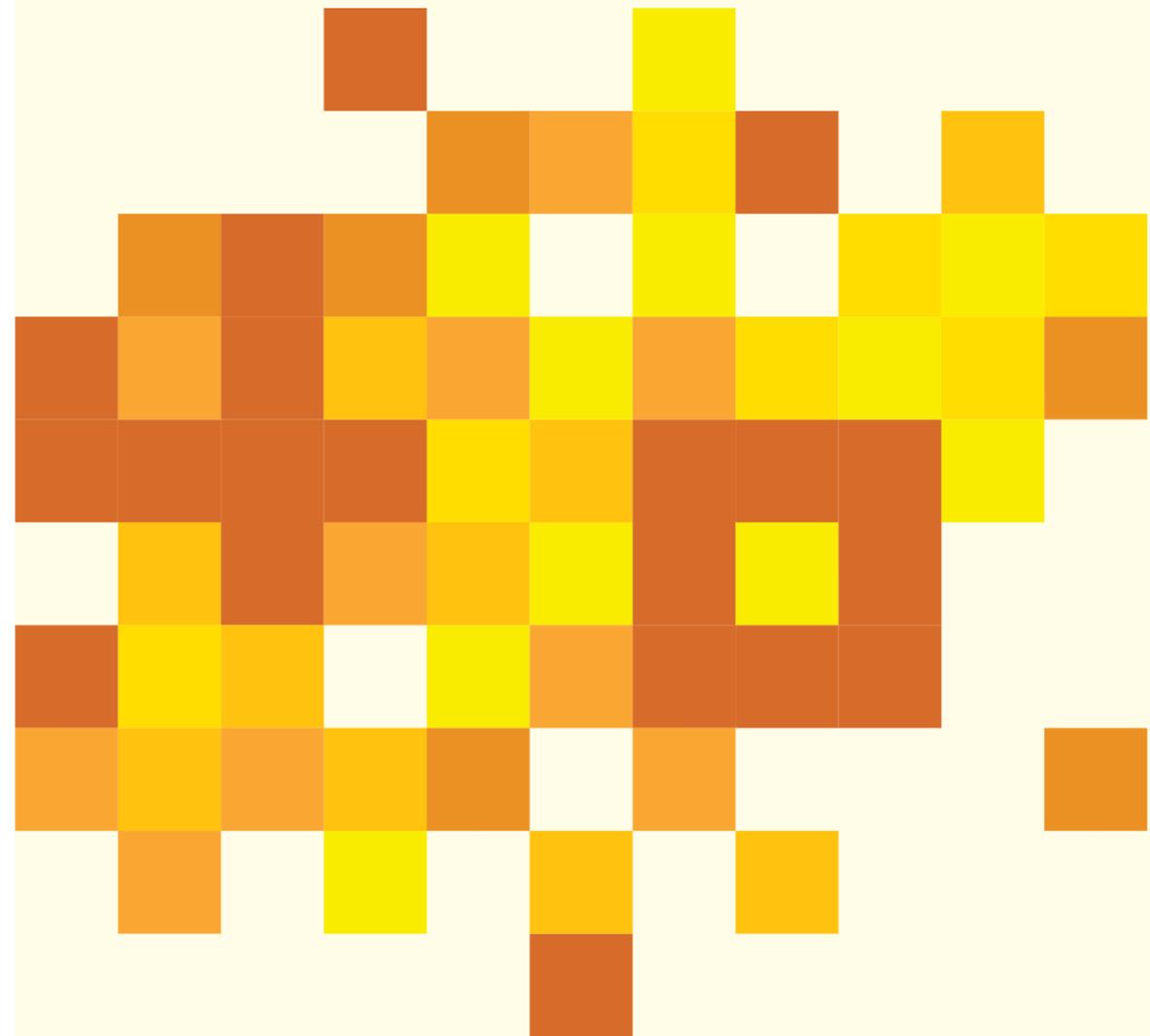
利用は平成28年1月から

国や地方公共団体などにおいて、社会保障、税、災害対策の分野でマイナンバーの利用が始まります。

マイナンバーの社会保障分野における利用範囲

- 医療保険等の保険料徴収等の医療保険者における手続き等に利用
- 年金の資格取得・確認、給付を受ける際に利用

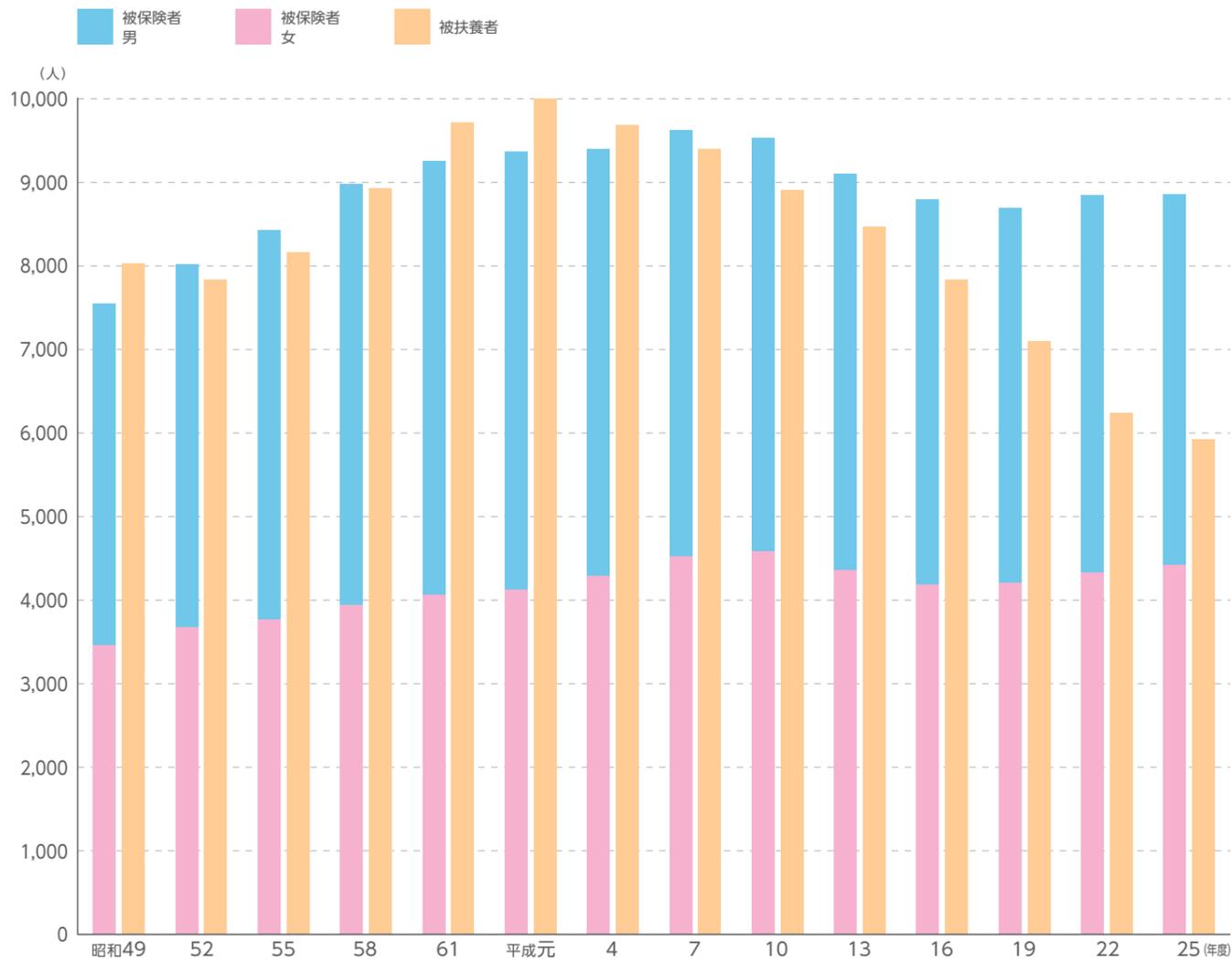
目で見える40年のあゆみ



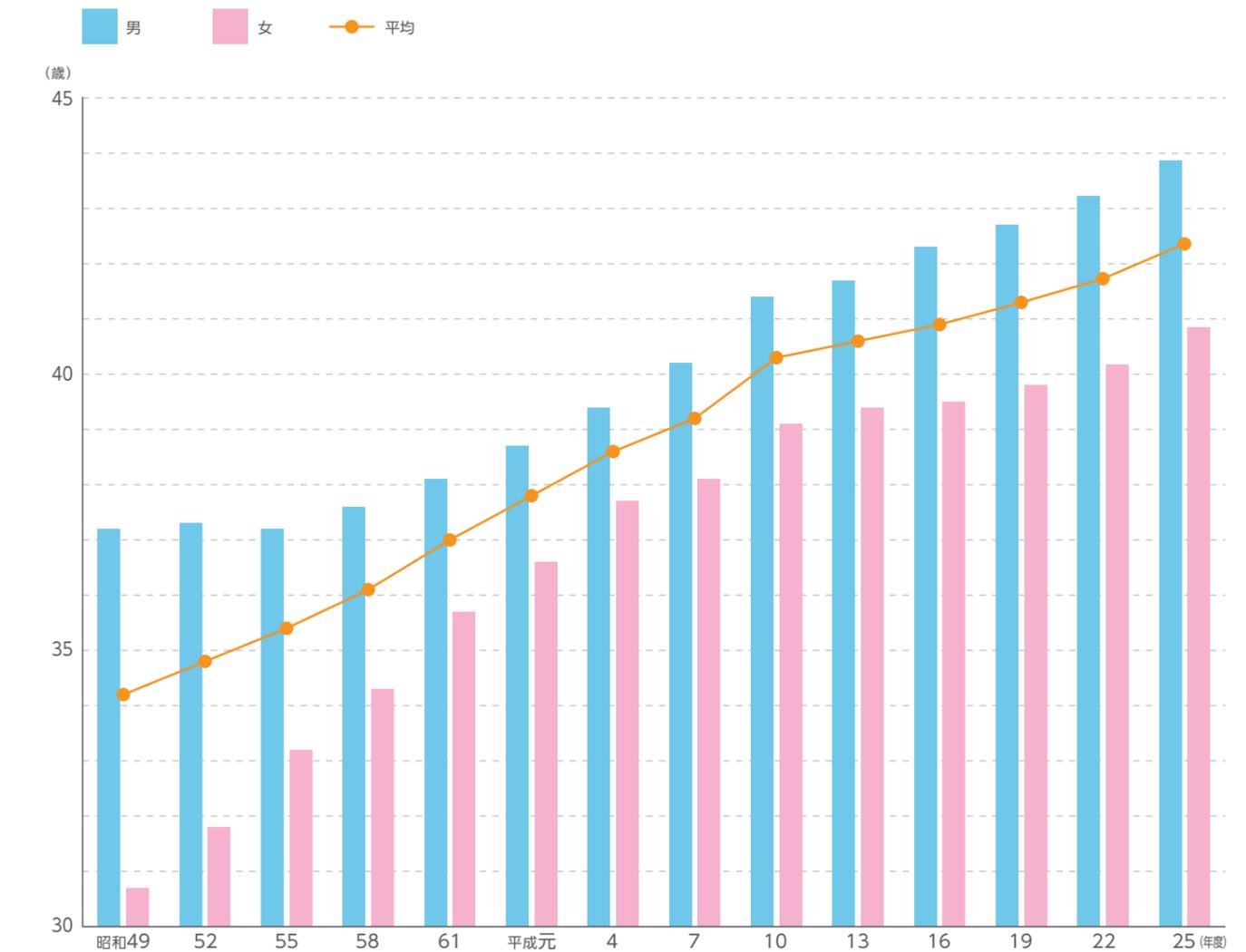
被保険者数・被扶養者数の推移

被保険者の平均年齢の推移

被保険者数は約9,000人で横ばい



被保険者の平均年齢が上昇中

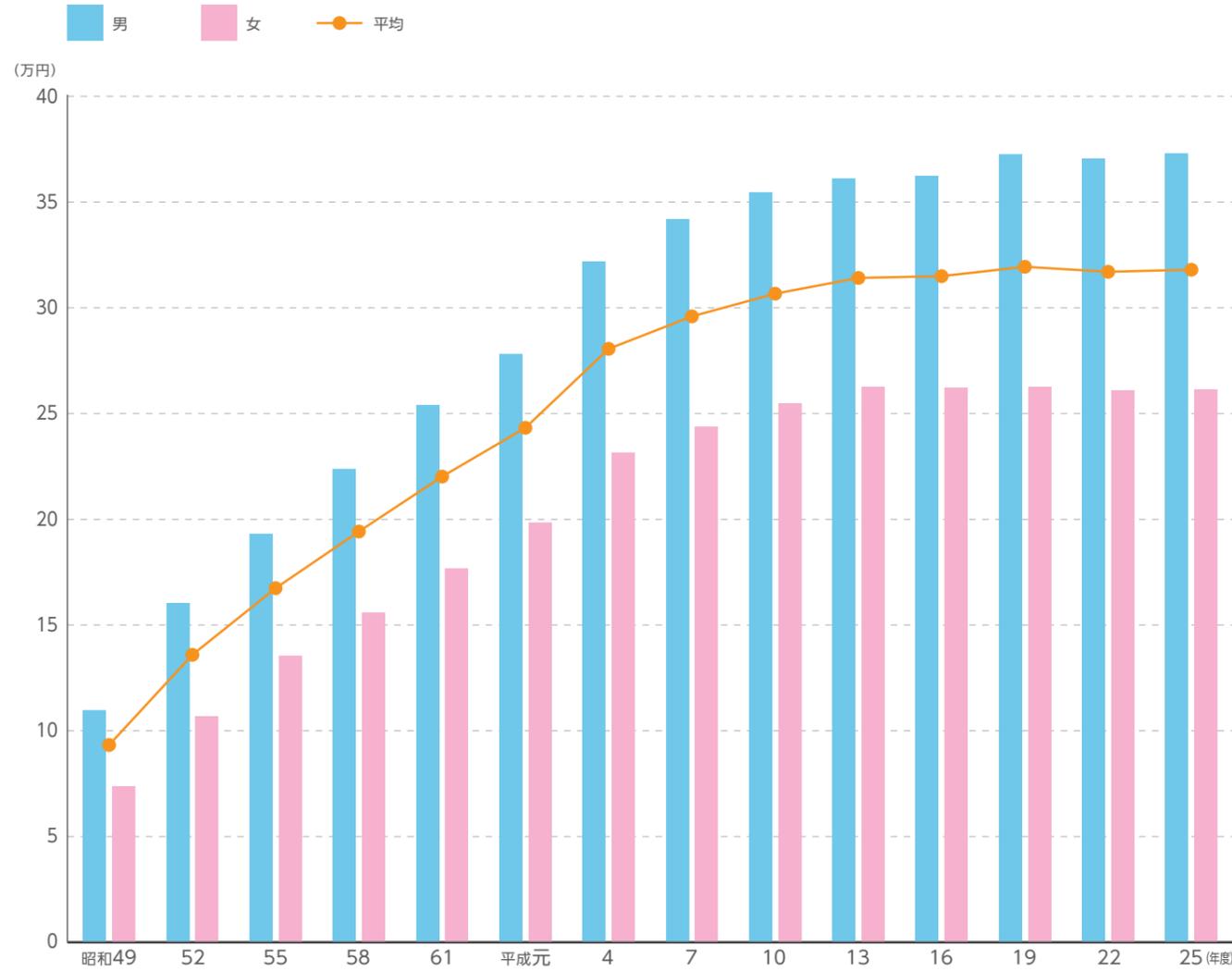


年度	被保険者数(人)			被扶養者数(人)
	男	女	計	
49	4,095	3,460	7,555	8,035
50	4,163	3,518	7,681	7,985
51	4,259	3,582	7,841	8,037
52	4,342	3,677	8,019	7,837
53	4,427	3,707	8,134	8,014
54	4,549	3,736	8,285	8,066
55	4,667	3,764	8,431	8,166
56	4,936	3,946	8,882	8,527
57	5,001	3,953	8,954	8,978
58	5,043	3,942	8,985	8,928
59	5,131	3,966	9,097	9,217
60	5,160	3,999	9,159	9,382
61	5,194	4,064	9,258	9,719
62	5,284	4,131	9,415	9,932
63	5,264	4,147	9,411	10,004
元	5,247	4,122	9,369	10,002
2	5,183	4,163	9,346	9,894
3	5,089	4,197	9,286	9,688
4	5,116	4,284	9,400	9,685
5	5,107	4,397	9,504	9,638
6	5,105	4,448	9,553	9,618
7	5,096	4,527	9,623	9,406
8	5,080	4,577	9,657	9,289
9	4,993	4,606	9,599	9,129
10	4,946	4,587	9,533	8,906
11	4,871	4,561	9,432	8,776
12	4,808	4,470	9,278	8,722
13	4,751	4,359	9,110	8,470
14	4,719	4,216	8,935	8,317
15	4,642	4,209	8,851	8,064
16	4,615	4,186	8,801	7,835
17	4,608	4,242	8,850	7,643
18	4,523	4,190	8,713	7,368
19	4,487	4,207	8,694	7,100
20	4,516	4,226	8,742	6,377
21	4,504	4,261	8,765	6,311
22	4,518	4,332	8,850	6,241
23	4,492	4,364	8,856	6,151
24	4,485	4,417	8,902	6,014
25	4,443	4,418	8,861	5,925

年度	平均年齢(歳)		
	男	女	平均
49	37.2	30.7	34.2
50	35.3	30.9	33.3
51	35.3	31.3	33.5
52	37.3	31.8	34.8
53	37.4	32.3	35.1
54	37.4	32.8	35.3
55	37.2	33.2	35.4
56	37.0	33.4	35.4
57	37.3	33.8	35.8
58	37.6	34.3	36.1
59	37.9	35.1	36.7
60	37.9	35.5	36.8
61	38.1	35.7	37.0
62	38.3	36.1	37.3
63	38.5	36.3	37.6
元	38.7	36.6	37.8
2	38.9	36.9	38.0
3	39.1	37.3	38.3
4	39.4	37.7	38.6
5	39.7	37.6	38.8
6	40.0	37.8	39.0
7	40.2	38.1	39.2
8	40.8	38.8	39.8
9	41.1	38.9	40.1
10	41.4	39.1	40.3
11	41.3	38.8	40.1
12	41.49	39.06	40.33
13	41.70	39.40	40.60
14	42.00	39.40	40.80
15	42.02	39.38	40.78
16	42.30	39.50	40.90
17	42.30	39.40	40.90
18	42.50	39.50	41.00
19	42.70	39.80	41.30
20	42.91	39.91	41.46
21	43.10	40.07	41.62
22	43.23	40.17	41.73
23	43.47	40.38	41.95
24	43.62	40.75	42.20
25	43.87	40.85	42.36

平均標準報酬月額推移

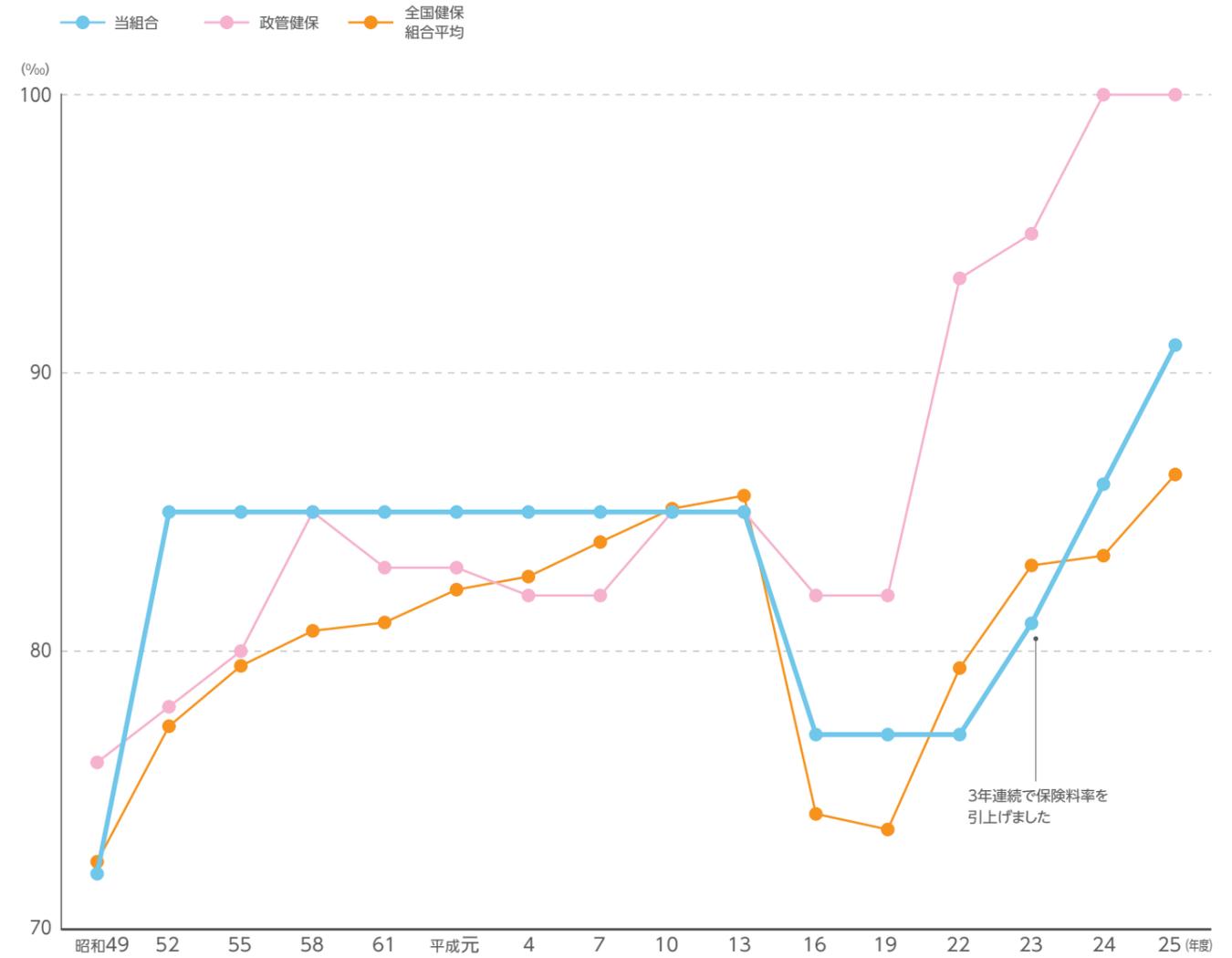
経済情勢を反映し、伸び悩む給料額



年度	平均標準報酬月額 (円)		
	男	女	平均
49	109,643	73,923	93,284
50	128,114	87,014	109,290
51	145,776	96,264	123,158
52	160,478	106,941	135,929
53	172,373	115,214	146,319
54	182,859	122,900	155,821
55	193,339	135,333	167,442
56	207,821	143,200	179,112
57	217,063	150,016	187,463
58	223,981	156,152	194,222
59	237,240	165,043	205,764
60	246,819	171,031	213,728
61	254,045	176,959	220,206
62	259,200	181,606	225,154
63	266,962	189,048	232,629
元	278,286	198,660	243,254
2	290,216	208,762	253,934
3	305,226	222,071	267,642
4	321,765	231,430	280,596
5	330,591	235,786	286,729
6	337,575	242,176	293,156
7	342,111	243,985	295,949
8	347,572	247,074	299,940
9	353,127	252,812	304,992
10	354,558	255,047	306,676
11	355,891	257,615	308,368
12	358,489	260,217	311,143
13	361,361	262,654	314,132
14	362,354	265,315	316,566
15	363,856	265,342	317,008
16	362,626	262,435	314,972
17	364,467	260,525	314,645
18	368,830	260,608	316,787
19	372,657	262,592	319,397
20	374,283	261,013	319,527
21	370,967	258,986	316,529
22	370,597	261,169	317,033
23	369,622	262,132	316,654
24	370,327	259,331	315,253
25	372,874	261,339	318,012

保険料率の推移

財政の悪化に保険料率の引き上げで対応

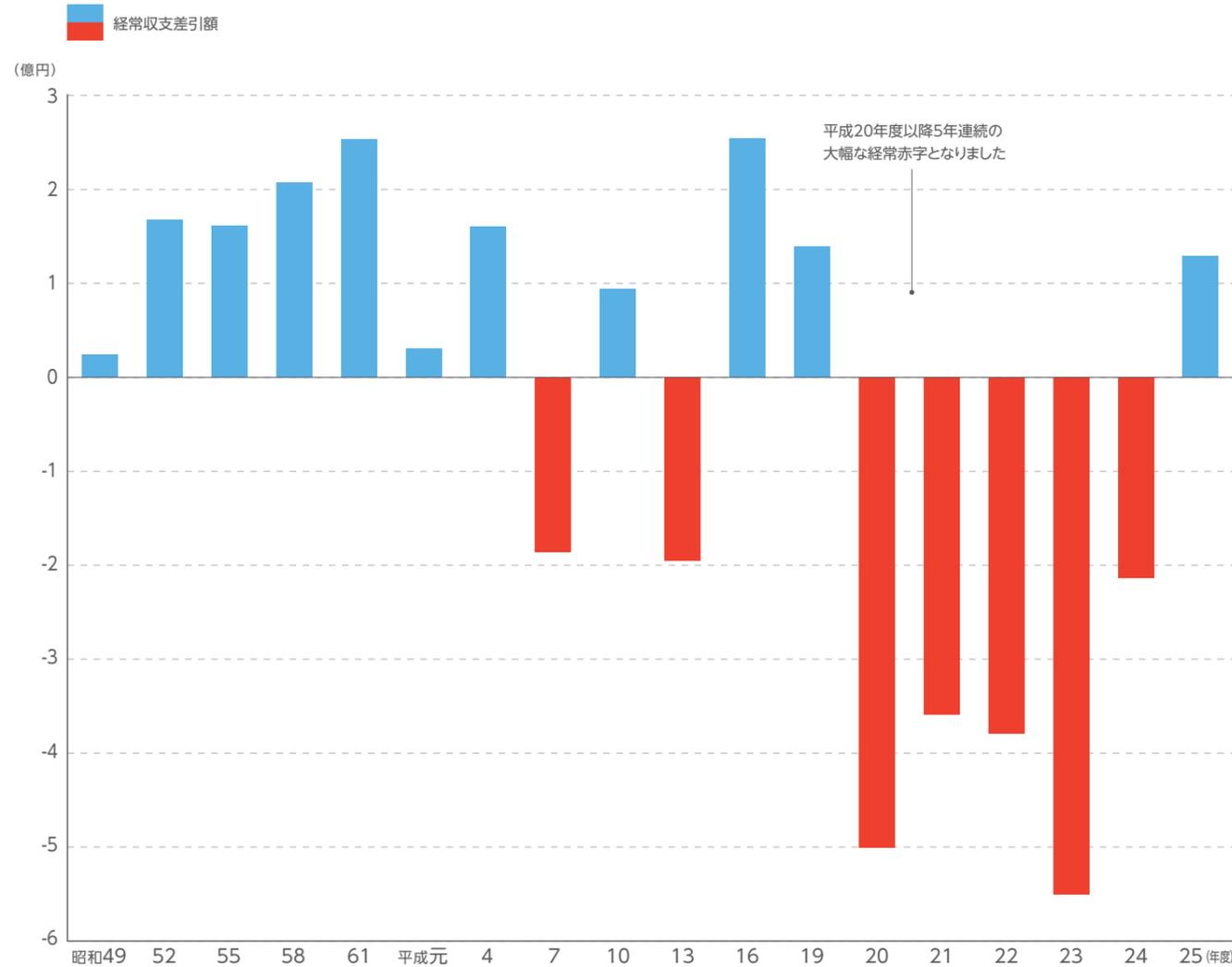


年度	保険料率 (%)		
	当組合	政管健保	全国健保組合平均
49	72	76	72.43
50	85	76	74.14
51	85	78	75.96
52	85	78	77.30
53	85	80	78.11
54	85	80	78.42
55	85	80	79.47
56	85	84	82.46
57	85	85	80.57
58	85	85	80.73
59	85	84	80.97
60	85	84	80.93
61	85	83	81.03
62	85	83	81.37
63	85	83	81.84
元	85	84	82.21
2	85	84	82.46
3	85	84	82.54
4	85	82	82.68
5	85	82	82.90
6	85	82	83.37
7	85	82	83.92
8	85	82	84.56
9	85	85	84.88
10	85	85	85.12
11	85	85	85.14
12	85	85	85.03
13	85	85	85.59
14	85	85	85.79
15	85	82	75.63
16	77	82	75.63
17	77	82	74.15
18	77	82	73.42
19	77	82	73.17
20	77	82	73.59
21	77	82	74.32
22	77	82	76.40
23	81	95.0	83.08
24	86	100.0	83.43
25	91	100.0	86.35

※政管健保は平成22年度以降は協会けんぽ(全国平均)

経常収支の推移

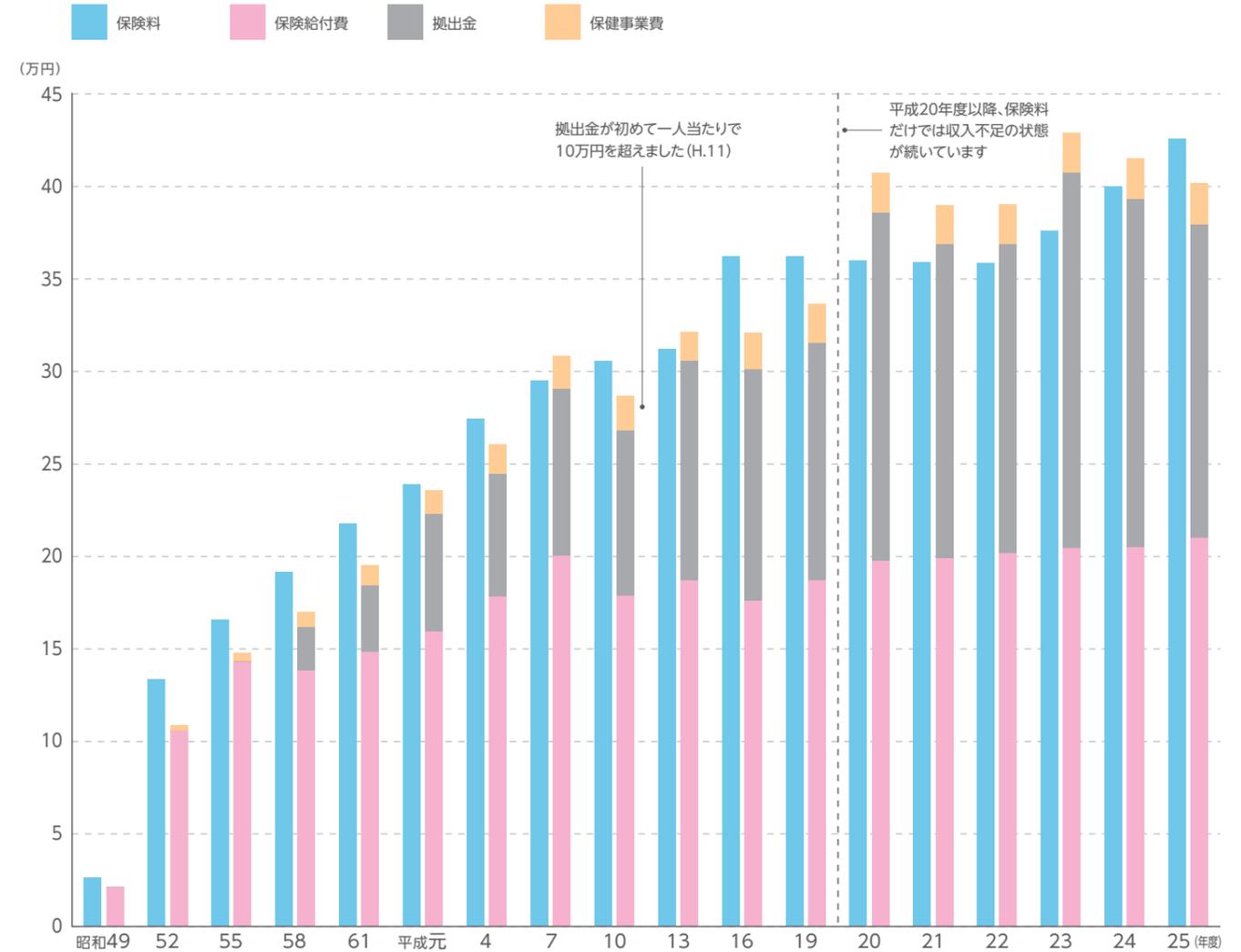
拠出金負担の増加



年度	収入決算額 (千円)	支出決算額 (千円)	差引残額 (千円)	経常収支差引額 (千円)
49	199,636	175,571	24,065	24,065
50	763,367	739,959	23,408	23,408
51	959,985	844,728	115,257	115,257
52	1,181,492	928,038	253,454	168,197
53	1,330,679	1,077,998	252,681	139,227
54	1,485,110	1,243,186	241,924	104,241
55	1,674,421	1,321,137	353,284	161,359
56	1,903,287	1,481,915	421,372	155,990
57	1,904,525	1,579,197	325,328	169,435
58	1,920,882	1,626,898	293,984	207,400
59	2,059,112	1,754,410	304,702	216,343
60	2,276,395	1,822,882	453,513	278,854
61	2,510,157	2,141,555	368,602	253,883
62	2,592,989	2,299,680	293,309	29,333
63	2,578,965	2,333,739	245,226	-33,008
元	2,618,403	2,354,212	264,191	31,137
2	2,711,835	2,331,109	380,726	198,683
3	2,769,496	2,507,552	261,944	146,685
4	2,821,262	2,592,262	229,000	160,991
5	2,998,035	2,781,388	216,647	175,783
6	3,239,125	3,142,672	96,453	-34,323
7	3,570,283	3,441,957	128,326	-185,737
8	3,368,250	3,342,583	25,667	-40,803
9	3,360,363	3,237,752	122,611	84,851
10	3,042,052	2,923,174	118,878	94,072
11	3,266,667	3,150,385	116,282	-153,270
12	3,276,157	3,037,971	238,186	-57,920
13	3,386,741	3,132,494	254,247	-195,195
14	3,385,837	3,188,133	197,704	-296,522
15	3,336,417	3,137,352	199,065	172,213
16	3,317,277	3,025,752	291,525	254,700
17	3,314,516	2,925,436	389,080	359,111
18	3,325,916	2,900,403	425,513	359,877
19	3,277,609	3,104,859	172,750	139,085
20	3,820,083	3,739,590	80,493	-500,582
21	3,673,553	3,600,338	73,215	-359,481
22	3,728,721	3,640,946	87,775	-379,018
23	4,177,437	3,984,393	193,044	-550,757
24	4,034,713	3,851,880	182,833	-213,883
25	4,080,821	3,752,509	328,312	129,661

一人当たりの主な収支の推移

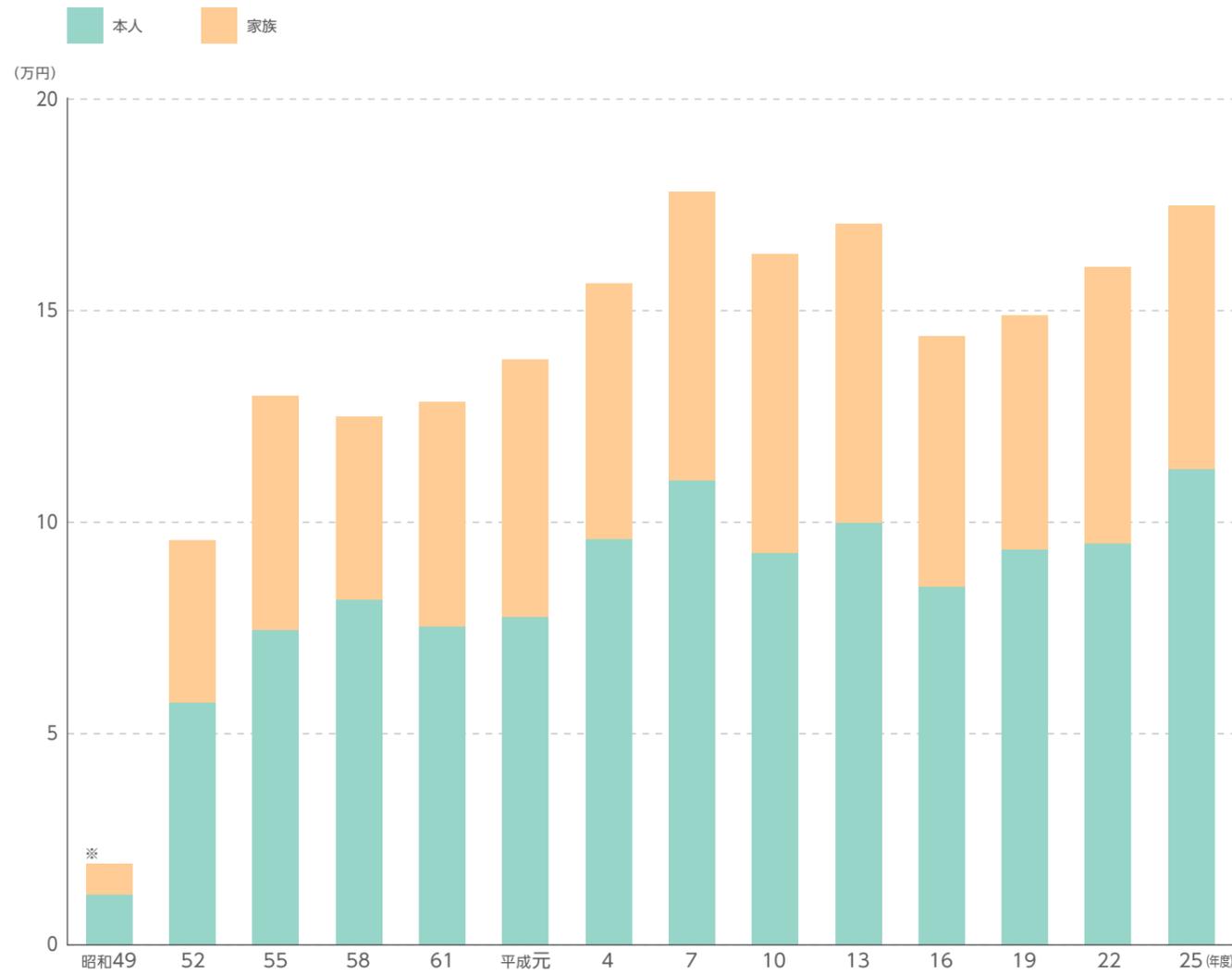
保険料だけでは収入不足に



年度	保険料 (円)	保険給付費 (円)	拠出金 (円)	保健事業費 (円)
49	26,432	21,090	-	256
50	96,147	87,079	-	4,249
51	119,973	100,323	-	1,999
52	133,525	105,539	-	3,460
53	144,884	119,751	-	4,767
54	154,863	137,555	-	4,587
55	165,804	143,051	-	4,809
56	173,700	151,190	-	5,833
57	184,304	156,130	1,929	7,112
58	191,841	138,470	23,031	8,301
59	202,073	136,089	32,103	12,510
60	211,261	136,595	38,285	10,223
61	217,799	148,387	35,829	10,913
62	223,202	155,874	53,570	11,364
63	229,931	159,426	61,220	12,185
元	239,077	159,269	63,619	13,089
2	249,097	158,731	59,933	13,571
3	262,006	167,081	69,052	16,682
4	274,618	178,223	66,470	16,052
5	284,641	179,488	69,833	15,868
6	291,443	181,580	88,746	20,635
7	295,208	200,433	90,017	18,271
8	298,292	194,372	80,610	19,120
9	303,057	184,257	84,145	17,513
10	305,694	178,890	89,052	19,135
11	307,371	187,519	102,445	18,562
12	309,830	188,879	100,415	15,314
13	312,266	186,990	118,660	15,722
14	313,008	186,683	131,590	16,412
15	363,560	168,514	149,496	16,476
16	362,347	175,885	125,396	19,640
17	359,872	185,341	98,013	21,781
18	360,664	185,481	100,569	21,950
19	362,359	187,247	128,054	21,076
20	360,118	197,567	188,014	21,891
21	358,906	198,784	169,887	21,326
22	358,604	201,714	167,082	21,272
23	376,006	204,581	202,597	21,728
24	400,013	204,880	188,413	21,671
25	425,683	209,896	169,722	22,183

一人当たり医療費の推移

医療の高度化に伴い増加傾向

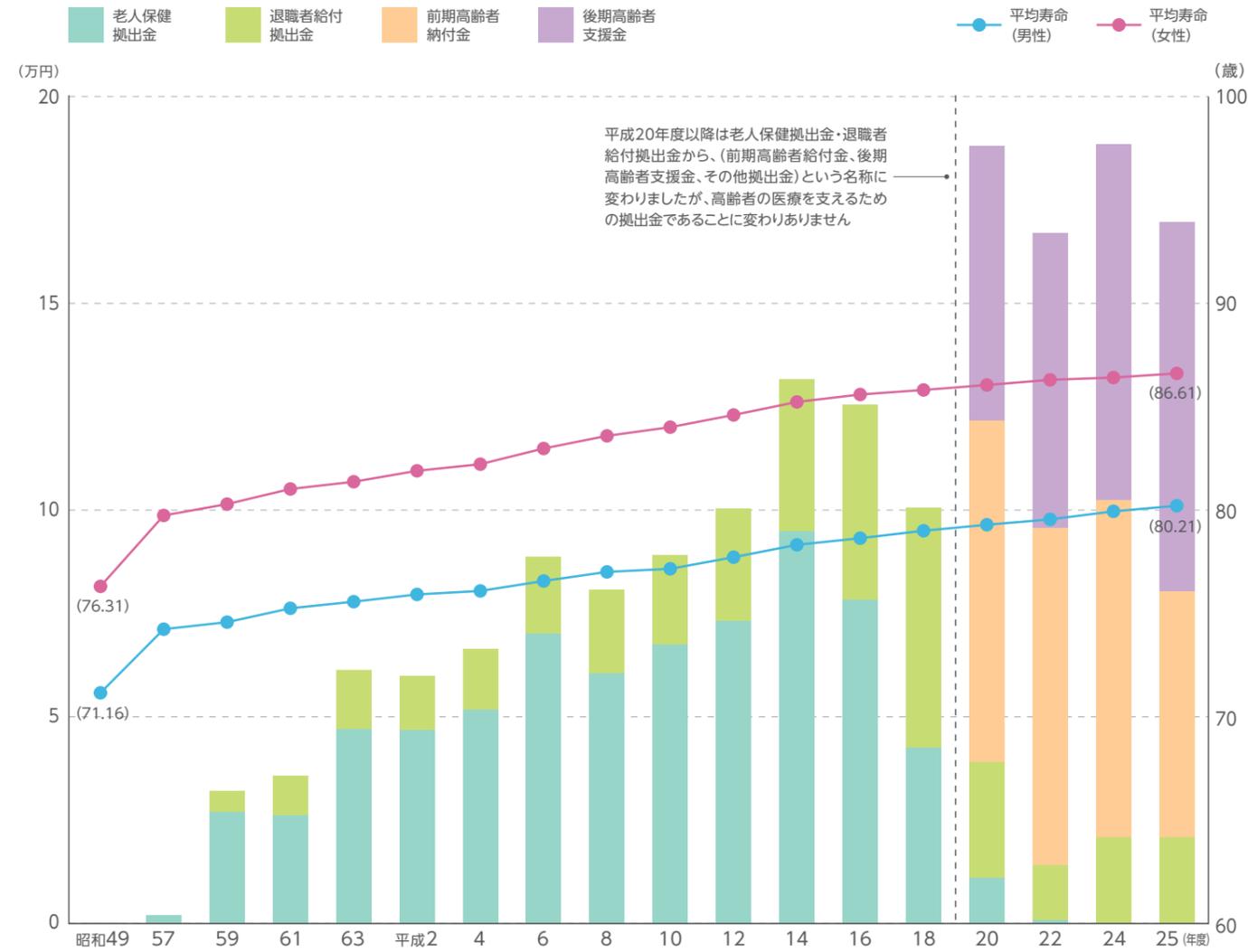


※昭和48年11月設立のため、実質4ヵ月分の金額

年度	医療費(円)		年度	医療費(円)		年度	医療費(円)		年度	医療費(円)	
	本人	家族		本人	家族		本人	家族		本人	家族
49	12,035	7,265	59	77,193	44,146	6	95,574	63,843	16	84,765	59,243
50	49,607	29,943	60	70,767	47,300	7	109,813	68,248	17	84,904	64,746
51	54,790	35,666	61	75,343	53,056	8	108,978	67,556	18	85,693	60,114
52	57,365	38,364	62	77,873	56,377	9	102,348	65,442	19	93,532	55,267
53	62,932	44,978	63	78,168	60,516	10	92,725	70,601	20	97,266	57,537
54	74,134	51,125	元	77,537	60,961	11	96,241	73,342	21	98,184	61,485
55	74,423	55,463	2	80,265	58,899	12	100,215	71,167	22	94,866	65,486
56	77,837	60,383	3	86,332	61,316	13	99,884	70,594	23	103,154	65,295
57	80,883	61,902	4	95,872	60,620	14	97,300	71,349	24	108,123	58,697
58	81,594	43,367	5	97,207	60,744	15	81,403	62,772	25	112,457	62,384

一人当たり拠出金の推移と日本人の平均寿命

平均寿命の伸びとともに拠出金も増加

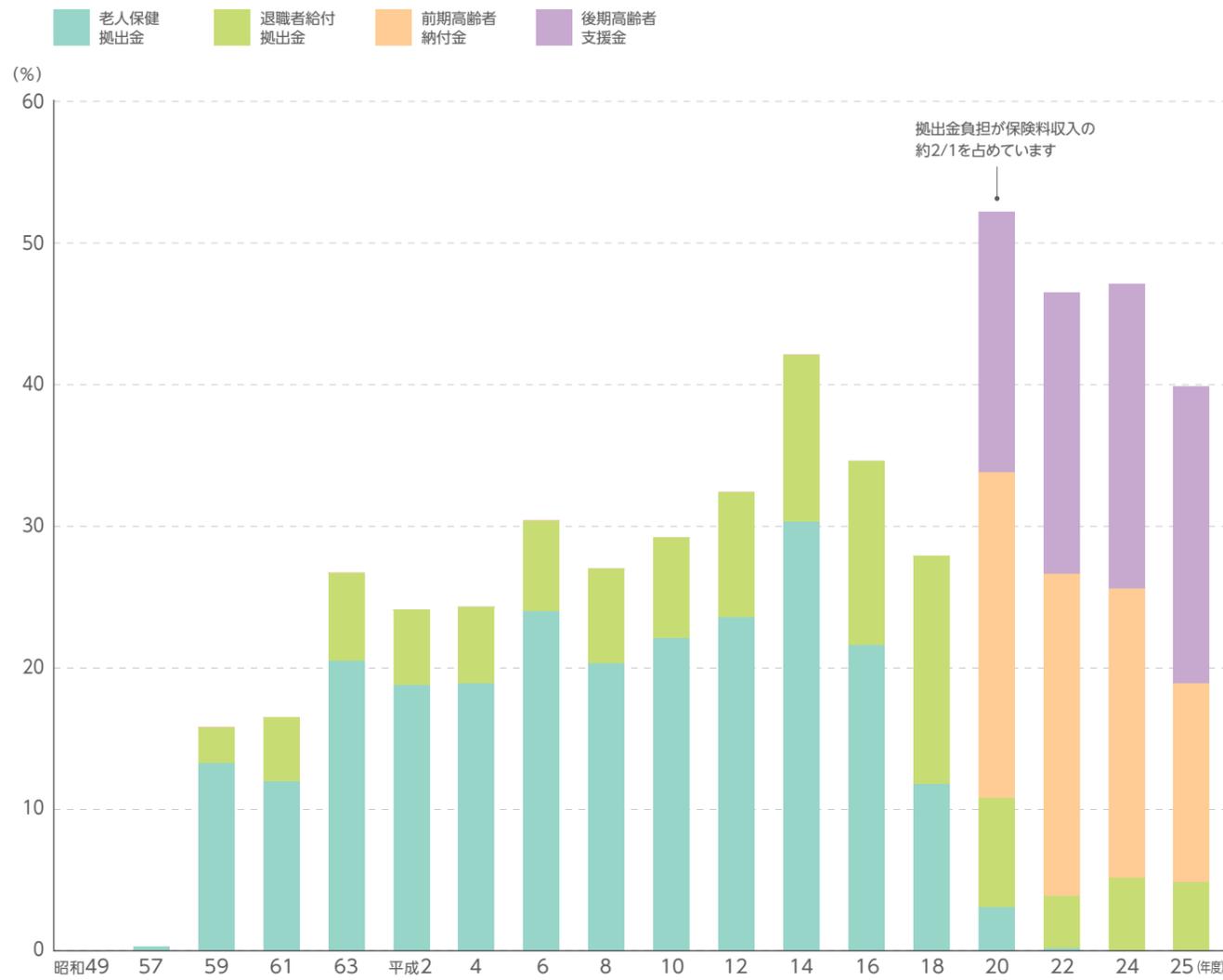


年度	老人保健拠出金(円)	退職者給付拠出金(円)	合計	年度	老人保健拠出金(円)	退職者給付拠出金(円)	合計	年度	老人保健拠出金(円)	退職者給付拠出金(円)	合計	年度	老人保健拠出金(円)	退職者給付拠出金(円)	前期高齢者納付金(円)	後期高齢者支援金(円)	病床転換支援金(円)	合計
50	-	-	-	60	27,971	10,314	38,285	7	70,257	19,760	90,017	17	46,592	51,421	-	-	-	98,013
51	-	-	-	61	26,120	9,709	35,829	8	60,550	20,060	80,610	18	42,495	58,074	-	-	-	100,569
52	-	-	-	62	41,481	12,089	53,570	9	63,374	20,771	84,145	19	58,611	69,443	-	-	-	128,054
53	-	-	-	63	47,071	14,149	61,220	10	67,468	21,584	89,052	20	11,057	27,872	82,665	66,377	43	188,014
54	-	-	-	元	49,951	13,668	63,619	11	78,344	24,101	102,445	21	3,840	15,590	76,814	73,583	60	169,887
55	-	-	-	2	46,801	13,132	59,933	12	73,108	27,307	100,415	22	699	13,383	81,546	71,454	-	167,082
56	-	-	-	3	55,062	13,990	69,052	13	86,279	32,381	118,660	23	4	18,683	105,110	78,800	-	202,597
57	1,929	-	1,929	4	51,767	14,703	66,470	14	94,810	36,780	131,590	24	3	20,876	81,412	86,122	-	188,413
58	23,031	-	23,031	5	54,254	15,579	69,833	15	104,961	44,535	149,496	25	3	20,839	59,568	89,312	-	169,722

保険料収入に占める拠出金の割合の推移

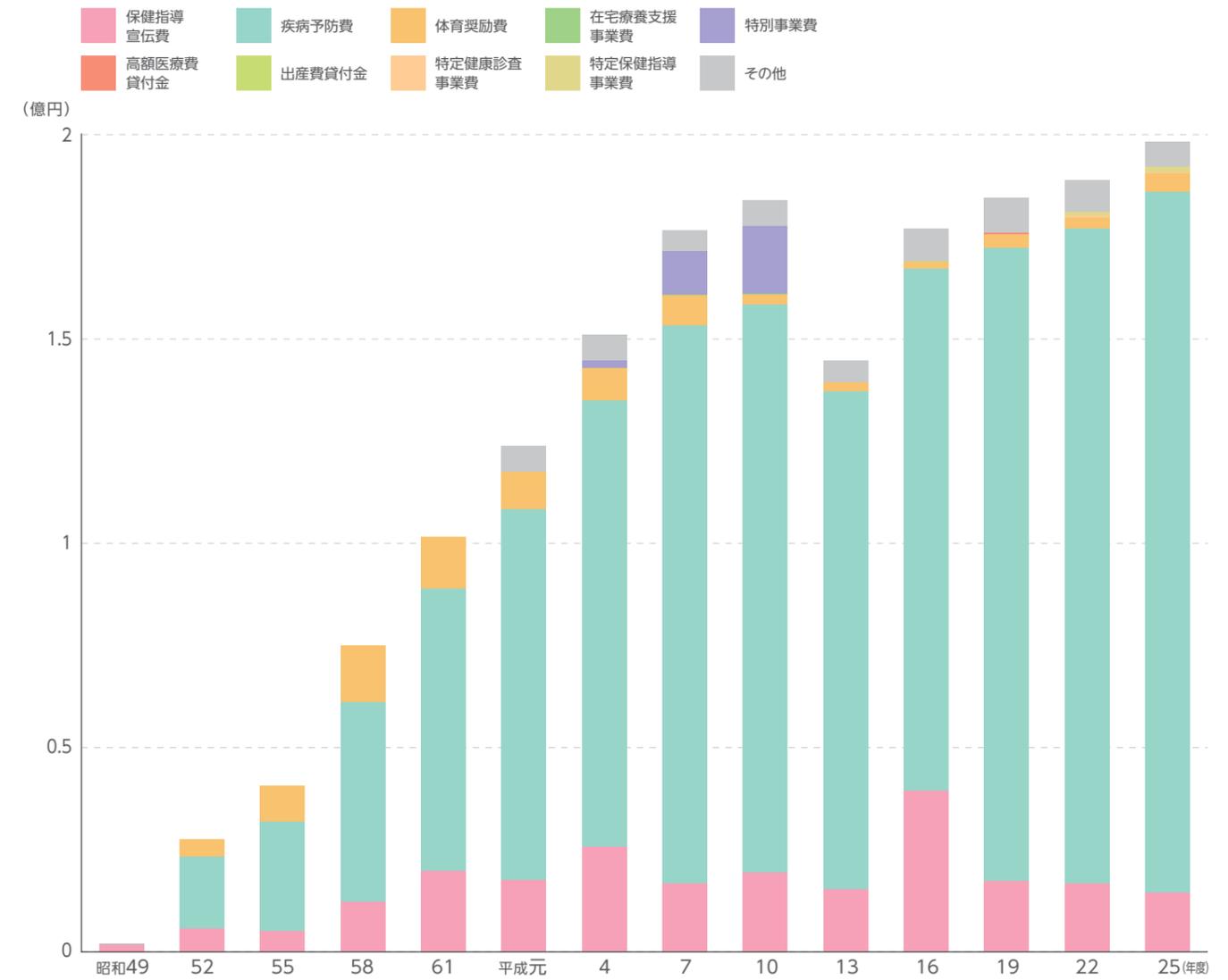
保健事業費の推移

重くのしかかる拠出金負担



年度	老人保健拠出金 (%)	退職者給付拠出金 (%)	前期高齢者納付金 (%)	後期高齢者支援金 (%)									
49	-	-	59	13.3	2.5	6	24.0	6.4	16	21.6	13.0	-	-
50	-	-	60	13.2	4.9	7	23.8	6.7	17	12.9	14.3	-	-
51	-	-	61	12.0	4.5	8	20.3	6.7	18	11.8	16.1	-	-
52	-	-	62	18.6	5.4	9	20.9	6.9	19	16.2	19.2	-	-
53	-	-	63	20.5	6.2	10	22.1	7.1	20	3.1	7.7	23.0	18.4
54	-	-	元	20.9	5.7	11	25.5	7.8	21	1.1	4.3	21.4	20.5
55	-	-	2	18.8	5.3	12	23.6	8.8	22	0.2	3.7	22.7	19.9
56	-	-	3	21.0	5.3	13	27.6	10.4	23	0.0	5.0	28.0	21.0
57	0.1	-	4	18.9	5.4	14	30.3	11.8	24	0.0	5.2	20.4	21.5
58	12.0	-	5	19.1	5.5	15	28.9	12.2	25	0.0	4.9	14.0	21.0

疾病予防に重点をおいた構成



年度	保健指導 宣伝費 (千円)	疾病予防費 (千円)	体育奨励費 (千円)	合計	年度	保健指導 宣伝費 (千円)	疾病予防費 (千円)	体育奨励費 (千円)	在宅療養支援 事業費 (千円)	保健福祉事業 推進助成 事業費 (千円)	特別事業費 (千円)	その他 (千円)	合計	年度	保健指導 宣伝費 (千円)	疾病予防費 (千円)	体育奨励費 (千円)	高額医療費 貸付金 (千円)	出産費 貸付金 (千円)	特定健康診査 事業費 (千円)	特定保健指導 事業費 (千円)	その他 (千円)	合計
49	1,849	75	-	1,924	62	17,099	72,758	12,963	-	-	-	4,278	107,098	12	17,006	119,420	1,014	-	-	-	-	6,404	143,844
50	5,696	22,253	4,770	32,719	63	20,129	80,496	9,363	-	-	-	5,950	115,938	13	15,318	121,891	2,127	-	-	-	-	5,418	144,754
51	2,532	8,783	4,273	15,588	元	17,554	90,858	9,163	-	-	-	6,183	123,758	14	15,166	124,605	2,077	285	240	-	-	5,843	148,216
52	5,752	17,515	4,414	27,681	2	19,194	95,694	7,080	-	-	-	6,036	128,004	15	15,359	123,690	2,005	-	-	-	-	5,665	146,719
53	5,923	25,037	7,912	38,872	3	21,695	101,293	8,509	150	-	18,673	6,211	156,531	16	36,319	127,885	1,600	-	240	-	-	7,966	174,010
54	7,955	21,870	8,134	37,959	4	25,646	109,183	7,981	100	-	1,860	6,150	150,920	17	18,342	147,540	1,934	996	240	-	-	23,467	192,519
55	5,041	26,938	8,659	40,638	5	19,012	118,560	8,563	100	-	-	5,388	151,623	18	16,605	155,214	2,847	2,089	480	-	-	15,862	193,097
56	10,698	30,125	11,167	51,990	6	40,163	129,880	11,061	100	-	11,214	5,926	198,344	19	17,239	155,010	3,273	433	-	-	-	8,556	184,511
57	8,058	43,706	12,371	64,135	7	16,670	136,623	7,407	100	-	10,646	5,214	176,660	20	16,848	156,254	4,199	-	-	-	3,828	10,937	192,066
58	12,217	48,862	13,930	75,009	8	17,022	122,766	2,858	100	37,445	-	5,938	186,129	21	21,991	154,906	3,891	-	-	268	1,349	5,737	188,142
59	43,694	56,121	13,966	113,781	9	17,052	126,695	2,371	100	-	18,015	5,977	170,210	22	16,681	160,285	2,840	-	-	214	1,037	7,894	188,951
60	19,020	62,525	12,517	94,062	10	19,483	138,958	2,466	100	-	16,759	6,230	183,996	23	12,133	169,433	5,055	1,262	-	241	1,124	4,564	193,812
61	19,860	69,062	12,604	101,526	11	18,936	142,528	2,452	100	-	5,171	7,705	176,892	24	11,283	168,124	5,364	-	-	154	1,405	6,656	192,986
														25	14,433	171,555	4,457	-	-	272	1,317	6,259	198,293

三重県農協健康保険組合の適用状況

平成26年9月末現在

名称 三重県農協健康保険組合
 所在地 三重県津市羽所町525番地の1
 TEL 059-223-1016(代表)
 FAX 059-225-4759
 E-Mail jakenpo@kenpo.jamie.or.jp
 設立年月日 昭和49年11月1日

事業所数 43

総合農協 12 中央会・連合会 5
 専門農協 6 JA関係 20

一般勘定

被保険者数 … 8,638人(うち任継184人)
 男 4,363人(うち任継123人)
 女 4,275人(うち任継61人)
 被扶養者数 … 5,634人(扶養率0.65人)
 男 1,969人
 女 3,665人
 保険料率 … 91.00/1000(調整保険料を含む)
 事業主 50.05/1000
 被保険者 40.95/1000



介護勘定

第2号被保険者数 … 4,697人
 男 2,547人
 女 2,150人
 特定被保険者数 … 115人
 男 105人
 女 10人
 保険料率 … 14.40/1000
 事業主 7.92/1000
 被保険者 6.48/1000

40年のあゆみ

平成26年11月発行

三重県農協健康保険組合

三重県津市羽所町525番地の1

TEL 059-223-1016

FAX 059-225-4759
